

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

星川地域ケアプラザ

■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

星川地域ケアプラザエリアの中心部には相鉄線が走り、星川・天王町駅がある他、市営バスの保土ヶ谷営業所があるためバスの本数も多く、利便性に優れています。10月からは星川駅と天王町駅で高架化工事が進み、踏切がなくなりました。区役所や図書館、保育所、福祉関連施設なども多く集まっています。松原商店街やイオン、コーナン、いなげやなど買い物をする場所も充実しており、暮らしやすい地域です。エリア内には介護サービス事業所が数多くあり、介護が必要になった際もスムーズな利用につながっています。

一方で、国道16号線があるため交通量が多く、子育て世代には不安要素の一つと言えます。又、勾配の急な山坂のある地域は、特に高齢者にとって移動が困難となっています。天王町駅周辺では、帷子川の水害が危惧されており、大雨や地震に伴う津波などの際には、高齢者など災害弱者の速やかな避難が課題となっています。

自治会・町内会館などの地域活動拠点は、和室や階段のある構造が多いため足腰が弱ると利用しにくくなります。

【中央地区連合町内会】

(ア)川辺町は戸建てが少なくマンション世帯が多い地域です。自治会組織の無いマンションが数か所あり、全体の自治会加入率が低くなっています。若い層も多く、高齢化率も中央地区で最も低い20.9%です。

しかし、市営川辺町住宅は高齢者の転入も多く、高齢化が進んでいます。老人クラブが無く、高齢者の集いの場がありませんでした。そのため、住民が主体となり定期的に集まれる場「みんなの体操」を立ち上げました。参加者自身が役割を持ちながら運営できるよう支援しました。又、つながりの希薄化や過去に孤独死もあり、不安を感じている住民も多いことが分かり、民生委員や協力員、あんしん訪問員と見守りネットワークが構築できるよう、情報共有や見守りの方法について話し合いました。

(イ)峰岡町1～2丁目の坂の上の方面は、車両が入り込めないような道幅の狭い箇所が多数あります。坂の中腹のエリアの高齢者は外出に際し階段昇降が必須であり、足腰が弱ると外出が困難となるために引き続き自宅に近い自治会館などを会場に講座を開催する等の必要性があります。

峰岡町1丁目では住民が主体的にサロン・グランドゴルフ・お助けマンなどの活動を実施しています。住民主体の活動が継続・発展できるよう、老人クラブ会長と話し合いを重ね、役員向けに介護予防や社会参加を通じた人とのつながりや健康作りの取組の必要性を一緒に考える機会を作りました。

峰岡町2丁目では高齢者対策福祉部会が定期的に開催されており、自治会役員・民生委員・協力員・あんしん訪問員・老人クラブ会長の参加により、日頃の見守り活動から見える一人暮らし高齢者等の情報共有が図れています。部会の中で、新たな見守り対象者の発見やどのように見守りができるか等、方法について一緒に検討しました。

(ウ)宮田町はバスが運行されており横浜駅へは出掛けやすく、松原商店街もあり生活に便利です。反面、山坂が多くケアプラザまで徒歩で10分以上かかる為、ケアプラザが開催する事業に参加しにくい状況です。又、高齢化率26.7%と高いため、町内会館等を利用した事業開催ができるよう、住民との顔つなぎを大切にしてきました。過去に開催支援した介護予防教室がきっかけとなり、町内会福祉部が主催し、健康講座を開催することができました。又、婦人部とのつながりも継続でき、認知症について学べる講座と一緒に企画し実施することができました。

老人クラブの活動は活発ですが、高齢化が進んでいると把握しました。継続・発展ができるよう、活動支援や必要な情報提供を継続しました。

(エ)天王町団地は外国籍の住民が多く、集いの場が少ないため住民同士のコミュニケーションがとりづらい状況です。過去には孤独死もあったため住民同士のつながりや支えあいの必要性を感じています。

天王町スカイハイツはエレベーターが各階止まりではない構造で、足腰が弱ると外出が困難となります。盆踊りや鯉のぼりなど、自治会活動が盛んに行われています。

天王町町内会は伝統ある地域で、町内会の行事が盛んに行われています。坂などがなく平坦な土地であることやイオン、シルクロード商店街があり、住みやすい町となっています。

老人クラブやシングルメイトに出張し、必要な支援を行いました。

(オ)第3期福祉保健計画地区別計画における今年度の重点目標として位置付けられている、障害者への理解を深め見守る町へ向けた取り組みの後方支援を行いました。

【岩間地区連合町内会（星川地区）】

(ア)星川1丁目は昔からの住民など戸建てが多い地域です。次世代の担い手づくりにも力を入れており、盆踊りや運動会などの自治会活動も盛んです。がけ崩れの危険箇所があり、大雨のときには自治会館に避難所が開設されることがあります。緊急連絡先や要援護者世帯の支援体制を整備する等、防災意識も高い地域です。毎月定期的に開催している「ひまわりの会」は参加者の高齢化が進んでいます。自治会長や民生委員などの地域のキーパーソンと、見守り活動や地域課題について情報共有や話し合いをするため、地域ケア会議等を活用しました。

(イ)星川2丁目は老人クラブの会長の後継者が見つからず、活動が継続できなくなっています。高齢者に限らず住民の集える場が少ないため、民生委員が主体となり「サロンほしの和」を立ち上げ、参加者の特技を活かした活動を取り入れられるよう、運営の支援を行いました。

(ウ)星川3丁目は民生委員が主体となり、住民が集える居場所「サロンはなみずき」を開催して4年目を迎えました。自治会役員や、ボランティアの協力を得ています。住民の関心に合わせた内容を一緒に考え、活動が継続できるよう支援しました。

(エ)明神台地区は戸建てが少なく市営住宅とUR住宅が立ち並んでいます。勾配の急な坂の上にある為、足腰が弱まると高齢者は、敷地からの外出が困難な状況です。明神台地区にはコンビニエンスストアが1店舗のみで、他に買い物ができる場所が無い為、住民の方々より「買い物難民となる」と声が挙がりました。買い物難民救済の取組を考えるため、自治会役員や民生委員、地域住民と話し合いを重ねた結果、移動販売を取り入れ、買い物支援を実施していくことになりました。

ボランティアグループが立ち上がり4年目を迎え、居場所作りや生活支援の活動を継続しています。担い手が高齢化する中で、市営住宅とUR住宅の連携による新たな担い手の育成が求められており、活動の振り返りを実施しながら一緒に考えました。

(オ)第3期福祉保健計画地区別計画の目標である『ゆるやかなつながりのあるまち岩間地区をめざして』を推進に伴い、星川地区での見守りホルダー実施と運用の後方支援を行いました。又、協議体「見守り連携連絡会」を活用しながら、地域課題に気付き、星川地区全体で解決できる方法を考えました。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- (ア) 初回に受けた相談について、総合相談票を必ず六職種で回覧し、情報共有を図りました。また、民生委員の関わりや地域のサロンへ参加の有無をなるべく確認して相談票に落とし込み、地域とつながりがあるケースに関して委託事業職員で共有を行いました。子育て・障がいの相談は別途独自の相談票を作成し情報共有をしました。
- (イ) 委託事業職員で連携し、地域のサロンや行事、会合へ積極的に参加し、ちらしや広報紙の配布によりケアプラザの情報提供を行いました。
- (ウ) 委託事業職員で連携しながら地区社会福祉協議会や民生委員・児童委員協議会に参加しました。地域課題は、毎月の会議で共有しました。
- (エ) 委託事業職員で協力し、老人クラブや地域行事には積極的に参加し、地域との関係構築を行いました。明神台の老人クラブでは、様々な地域で活動されている団体と協力し、認知症予防のレクリエーション等を行いました。2月には介護技術講座、3月には薬に関する講座を実施しました。川辺町のパークシティ横濱のPCYクラブでは、副会長より相談を受け、保土ケ谷区在宅医療相談室や日本調剤薬局と連携し、在宅医療や在宅介護に関する講座を行うことができました。
- (オ) 自治会町内会単位における個別ケース地域ケア会議を2回以上実施した地域で、包括レベル地域ケア会議を実施しました。自治会長・民生委員以外に、地域の方々が10名参加あり。地域の実情と課題に向けた話し合うことができました。
- (カ) 子育てや障がいについては独自の相談票を活用し、情報共有に努めました。また子育て中の母親が安心して地域で子育てできるよう、事業を実施して支援しました。「子育て広場」では、毎月テーマを設けて講話を行った後に、個別相談の機会を作りました。また「かるがも☆こころのリズム教室」は、お子さんの発達に悩みのあるお母さんたちが安心して過ごせるよう、温かい雰囲気作りにも努めました。信頼関係を築くことで、なかなか他では言えない子育ての悩みを率直に話していただいています。どちらも地域のシニアの方がボランティアで見守りの協力がありお話しも弾むので、お母さんたちから「安心して子どもを連れてこられる」「雰囲気がよい」との声をいただきました。
- (キ) 様々な事業を開催する中で、認知症状のある方や高齢で体力が落ちてきた方など、配慮を要する参加者が増えてきました。所内で協議し、家族の緊急連絡先や配慮すべき注意点などが分かる受付票を独自に作成することで、事業の受け入れやリスク管理に努めました。又、事業の参加者の様子観察をすることで必要に応じ家族と連絡をとり、参加者の外出や社会参加の機会が継続できるよう支援しました。

(2) 各事業の連携

- (ア) 地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会の会議・研修等に参加して、地域課題の把握に努めました。また、協議体の開催や地域行事へ積極的に参加をして、関係構築の強化や情報収集に努めました。
- (イ) 毎月の六職種会議で地域の情報交換を行い、地域アセスメントシートの確認と職員間の共通認識に努めました。地域アセスメントによる課題抽出や、地域ケア会議開催にともない抽出された地域課題へ向けた支援を実施しました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

(目標)

(ア) 相談などにもなう来館者への対応がしっかりとできる様に、所長を含む常勤職員を適切に配置して対応しました。

(イ) 職員の資質向上等を図る為、法人やケアプラザ内で研修計画を立て実施しました。

(ウ) 相談者の相談内容や意向に合わせ、公正中立な立場で情報提供や調整を行いました。

(具体的な計画)

(ア) 相談受付対応できる職員を窓口当番として、常時配置をしました。また、相談で来館した方への対応や、相談受付場所に配慮した対応をしました。

(イ) 法人本部のサービス向上課と連携し、コンプライアンスの遵守と個人情報等のリスクマネジメントを行います。問題と成り得る状況をいち早くキャッチし、業務改善に努めました。

外部研修への参加も促進し、研修参加者による伝達研修や報告の場として、職員会議や各職種の会議を活用しました。

(ウ) 相談者の意向やニーズを確認しながら、事業所等の決定ができる様に、複数の情報提供や事業所の概要説明を行いました。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

(ア) 地区社会福祉協議会定例会、ほつとなまちづくり支援チーム、地区懇談会等に参加しました。岩間地区では安心ホルダーの実施へ向けた後方支援、中央地区では障害者への理解を深められるよう、あんしん訪問員研修の内容を一緒に考え、後方支援を行いました。また、各地区の第3期保健福祉計画地区別計画実現に向け支援しました。

(イ) 地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会の会議・研修等に参加して、地域課題の把握を進めました。また、協議体の開催や地域行事へ積極的に参加をする事で、関係構築の強化や情報収集に行いました。

(ウ) 毎月の六職種会議で地域の情報交換を行いながら地域アセスメントを進めました。課題抽出をすることで、必要な地域支援を行ったり、地域ケア会議を開催し課題解決のできる場を作りました。

(エ) 「ネーブルの会～みんなで認知症を考える会」と認知症カフェ「ネーブル倶楽部」へ毎回参加をして、スムーズに活動が実施できる様に後方支援を行いました。また、「ネーブルの会～認知症を考える会」のメンバーと協同して、認知症サポーター養成講座を3回実施しました。

(5) 区行政との協働

(ア) 区役所・区社会福祉協議会担当者と、地域福祉保健計画地区別計画実施へ向けた連携を図りました。また、地域アセスメントシートで把握した地域情報や抽出された課題を、岩間地区・中央地区の支援チームと共有し支援をしました。

(イ) 月1回区カンファレンスや随時、必要に応じて相談・連絡を行いました。また、同行訪問の依頼やケアカンファレンス参加の依頼を行い、問題解決に取り組みました。

(ウ) 発達に心配のある親子には、こども家庭支援課と連携して「かるがも☆こころのリズム教室」を案内し、安心して過ごせる居場所を提供しました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- (ア) 受益者負担の観点で、健全な事業運営を行いました。
- (イ) 参加者アンケートを活用し、ニーズに沿った事業を展開しました。ボランティア活動に理解のある保健活動推進員に講師依頼をし、高齢者を対象としたかるがも健康体操教室を開催しました。
- (ウ) 事業の参加者が得意としていることを生かせるよう、「ほっしいーのわいわいフェスティバル」で体験コーナーを設け、活躍の出番を作りました。又、貸室団体の特技を生かした「パパと一緒にクッキング」や「夏休み浴衣の着付け教室」は世代間交流にもつながりました。子育てひろばでの講師役など地域が主役の事業展開を心がけました。
- (エ) 第3期地域福祉保健計画地区別計画の実現に向け、地区社会福祉協議会と連携しおたのしみ会や配食サービス等の取り組みが進められるよう、支援しました。また、保健活動推進員の協力を得たウォーキング事業も開催しました。「子ども寺子屋」や「子育て広場」では、シニアボランティアや「サロンほしかわ」の参加者の力を活かし、異世代交流を図りました。
- (オ) 障がい児余暇支援活動事業では、区内ケアプラザや障がい支援事業所等と連携し、参加者のニーズの多かった外出支援や運動系の余暇支援を実施しました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- (ア) 地域の福祉保健活動団体の活動拠点としての貸室利用について館内掲示や広報紙等で紹介しました。
- (イ) 貸室団体交流会では活動の励みや活力を得られるよう、団体の福祉保健活動を積極的に紹介し、人的交流やノウハウを共有する機会を提供しました。
- (ウ) 子育て支援事業や介護予防事業、地域のサロン等、積極的に紹介し、団体の特技を生かした活動の機会を提供しました。また、広報紙やかるがも内掲示板などで団体の活動を積極的に紹介しました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- (ア) シニアボランティアポイントカードの取得をきっかけに、65歳以上の地域の方にボランティア活動の機会をコーディネートし、生きがいや社会交流につなげることができました。
- (イ) 貸室利用登録団体には特技を生かしたボランティア活動を積極的に働きかけました。参加者に喜んでもらうことが団体の活動の励みになり、貸室団体交流会やかるがも通信でも紹介しました。
- (ウ) 個人宅の草取りや包丁とぎ講座など、地域での様々な活動を行っているボランティアグループ「男助っ人隊」の自主活動を支援しました。
- (エ) 区ボランティアセンターと連携し、ボランティア活動の場を提供しました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- (ア) 地域の行事や会合には六職種で分担して参加し、地域住民との関係性を築く中で得た地域のインフォーマルな情報は総合相談の際に相談者に情報提供しました。
- (イ) ケアプラザの広報紙「かるがも通信」やホームページ、「ほどびよメール」を活用し、情報発信しました。
- (ウ) ネーブルの会メンバーとともに地域に出張し、認知症サポーター養成講座や予防のための運動の紹介に取り組みました。
- (エ) 小中学校の福祉体験は積極的に受け入れ、かるがもの施設見学や通所介護事業で高齢者との交流を通し、福祉教育に取り組みました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- (ア) 地域の現状や課題等を共有できるよう、地域の集まりや活動している場へ積極的に出張することで、様々な地域活動に従事・参加している地域の方々と顔の見える関係作りを継続しました。
- (イ) 高齢者自身が孤立することなく、いきがいや役割を持って暮らし続けられるよう地域に見合った方法を地域の方々と一緒に考えながら地域づくりを推進しました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- (ア) 地域活動交流や地域包括支援センターと連携を図りながら町別の地域アセスメントを進めました。把握した地域情報を元に、地域ニーズに見合う情報提供や出張講座等を実施しました。
- (イ) 居宅介護支援事業所との連携から要支援者等の個別ケースから見える生活支援ニーズを抽出し、分析しました。地域包括支援センター職員と連携し、民生委員等の地域住民とケアマネジャー等の顔の見える関係作りを進め、一人暮らし高齢者等の見守りネットワーク構築に取り組みました。
- (ウ) 地域の方々が主体となり進めている地域活動を把握し、地図や地域の情報をまとめ、職員間で共有しました。

(3) 連携・協議の場

- (ア) 星川地区では協議できる場として、「見守り連携連絡会」を2回開催しました。地域のことを地域で考えられえよう、課題に気づき解決方法を話し合ったり、仲間作りが進められるよう一緒に取り組みました。
又、地域の困りごとを解決できる仕組みを作るため、「買い物難民救済」をテーマに話し合いを進めました。
- (イ) 中央地区では民生委員やあんしん訪問員が見守りネットワーク作りを進めているため、協議できる場を作ったり継続・発展できるよう支援しました。1人暮らし高齢者等の見守り・支えあいについて情報共有や話し合いを重ねている「峰岡町2丁目高齢者福祉対策部会」において、住民同士のつながりでできることに気づいたり、新たな見守り対象者の発見やどのように見守りができるか等、方法について一緒に検討しました。
又、高齢化が50%程ある川辺町住宅では、民生委員や協力員、あんしん訪問員と高齢者等の見守りネットワーク作りを進められるよう、話し合いを重ねました。見守りの方法として可視化し情報共有が図れるよう、マッピングによる取組も開始しました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- (ア)新聞業者や団地のクリーンメイトなど、町毎にどのような活動団体があるのかマッピングをしました。特に住民の見守りを行っている活動団体には地域包括支援センターと連携し、顔つなぎを行いました。
- (イ)地域包括支援センターと連携をしながら各団体との顔の見える関係づくりを進めました。又、ケアマネジャー向けに地域住民の取組を知ってもらう機会を作り、互いにできることを一緒に考えました。
- (ウ)一層協議体に参加し、エリア内にある障害や子育て支援を運営している社会福祉法人と顔つなぎをし、地域課題を共有しました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- (ア)星川地区は生活支援コーディネーターと協力しながら各地域で開催している(星川1丁目・2丁目・3丁目・明神台)サロンへ定期的に出向くことができました。中央地区は各町にサロンはありませんが、川辺町のパークシティ横濱や宮田町町内会、峰岡町1丁目より講座の依頼がありました。地域の役員の方と打ち合わせを重ね、パークシティ横濱では在宅医療や薬に関する講座、宮田町町内会では認知症に関する講座、峰岡町1丁目では介護保険や施設サービスの講座を行いました。講座を開催する事により地域の方と関係構築ができました。
地域のキーパーソンより知り得た地域情報については、アセスメントシートに入力をして、会議で情報共有を行いました。
情報を共有するだけでなく、どのような留意点があるかを確認しました。また、いつ誰が何の情報をキャッチしてくるか等についても検討して、地域アセスメントやアプローチに努めました。
- (イ)川辺町住宅で開催しているみんなの体操には、地域住民と生活支援コーディネーターと地域包括支援センター職員とが連携し、定期的に出向くことで地域住民との関係構築を図ることができました。

②実態把握

- (ア)アセスメントシートの作成を継続して行いました。相談件数の集計・分析を行い、峰岡町1丁目と峰岡町2丁目、星川3丁目の相談件数が昨年度よりも増えていることがわかりました。件数が増えた要因の1つとして、単発で終わらず継続して区や他機関と連携しながら関わるケースが多かったと考えられます。
また、峰岡町2丁目では高齢者福祉対策部会へ定期的に出向き、地域で見守りを行っている住民に関する情報共有の場に参加させてもらうことで、地域で見守りを行っているキーパーソンと繋がることができました。職員間で情報共有し、地域で支える体制づくりを検討していくことができました。
- (イ)一人暮らしや、日中独居になり得る高齢者の方向けに開催しているミニデイと、児童の居場所づくりとして行っている子ども寺子屋では、地域活動交流コーディネーターと地域包括支援センター職員で、参加者の様子の振り返りを行い、参加者について情報共有を行うことができました。

③総合相談支援

(ア)個別ケースに関して、本人や家族からの聞き取りや状況確認を丁寧に行い、適切な情報提供を行うことができました。

所内で当番制をとり、地域包括支援センター職員が不在時には、窓口当番の職員に相談者の困りごとを事前に聞き取ってもらい、地域包括支援センター職員から折り返し連絡し、スムーズに相談対応に入ることができました。また、ケアマネジャーを星川地域ケアプラザに依頼したい相談者については、より早くサービス導入につながるよう、所内のケアマネジャーに直接つなげ、対応することができました。

(イ)相談件数の集計・分析を行い、峰岡町1丁目と峰岡町2丁目、星川3丁目の相談件数が昨年度よりも増えていることがわかりました。単発で終わらず継続して区や他機関と連携しながら関わるケースが多かったと考えられます。峰岡町は、独居の方からの相談が他の町よりも少ないですが、日中独居になることが多く、支援の必要性を早期に気付くのが困難となっている可能性が考えられました。今後も相談者や地域で見守りを行っているキーパーソンと密に情報共有を行いながら、適切な支援につなげました。

車いすを希望される相談者について、本人の状況や利用の頻度を確認しながら、無料貸出の提案をすることができました。長い期間利用したいという方に関しては、区社会福祉協議会での貸出や介護保険、自費サービスの案内を行いました。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

(ア)東京地方税理士会に依頼し、成年後見制度の概要と相続についての講座開催をしました。総合相談からも成年後見制度の必要性の高いケースがあり、地域住民の関心も高いです。今後も地域住民が自身の備えについての関心がもてるよう講座開催等を通して普及啓発します。

(イ)成年後見制度の必要の相談を受け、区役所や関係機関と連携を図りながら訪問等を行い、情報把握や適当な支援につなげました。また、地域の居宅介護支援事業所に対して、区役所と一緒にケアマネジャー向けに成年後見制度に関する研修を行いました。成年後見制度に利用に向けた対応にあたり、ケアマネジャーが行う情報収集のポイントについて伝えることができました。

(ウ)国民生活センター発行の見守り新鮮情報をケアプラザ内の情報コーナーへ掲示し、特殊詐欺や消費者被害についての注意啓発を行いました。地域住民の集いの場へ出向いた時やケアプラザの自主事業の時には情報提供をして注意啓発をしました。また総合相談においても該当の情報を伝え、適当な相談機関へつなげました。

②高齢者虐待への対応

(ア)奇数月には男性介護者のつどい、偶数月にはホッとする会を継続して開催することができました。参加者同士で同じ経験を共有し、介護者がリフレッシュし、励まし合う機会を定期的に作ることで虐待予防の普及啓発ができました。

(イ)区、区社会福祉協議会、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターと連携し、中央地区民生委員とケアマネジャーの懇談会を兼ねた、高齢者虐待防止研修を開催することができました。講座を通して、各々の立場からどういった見守りや支援を考えることができるかを参加者同士で情報共有することができました。高齢者虐待の可能性について考えるきっかけとなりました。

ケアマネジャー向けに行った研修では、当ケアプラザで作成した虐待アセスメント

シートの情報提供と、事例検討の中で活用する演習を行い、アセスメントの視点を学ぶ機会を設けることができました。

(ウ)虐待と疑われるケースについて、カンファレンスを開催し、区やケアマネジャー、サービス事業所、地域包括支援センターとで情報共有を行い、支援方針の検討を行いました。カンファレンスを通して、各機関の役割を再確認し、支援体制の構築を進めました。

③認知症

(ア)認知症サポーター養成講座開催や認知症に関する講座を開催した際には、キャラバンメイトやネーブルの会のメンバーに声掛けし、講座内容の検討から当日の役割まで協働して実施しました。認知症サポーター養成講座は星川地域ケアプラザを会場に、小学生を対象とした講座を8月に開催したほか、平沼高校、宮田中学校に開催しました。ほかにも、宮田町町内会婦人部を対象に認知症に関する講座を開催しました。

(イ)「ネーブルの会～みんなで認知症を考える会～」が主催し、認知症の人も気軽に集える会として認知症カフェ「ネーブル倶楽部」を隔月開催しました。開催へ向けての話し合いやカフェ開催当日はケアプラザの職員が参加し、活動の支援を行いました。現在では、「ネーブル倶楽部」当日の準備や進行など、「ネーブルの会～みんなで認知症を考える会～」のメンバーが主体的に行うことができました。

(ウ)認知症の方への支援について、認知症初期集中支援チームへケースをあげたことはありませんが、ケアプラザ内で対応の検討をするとともに、区役所等関係機関と連携を図りながら対応をしていきました。今後も関係機関との連携を行いながら、必要なケースに対しては認知症初期集中支援チームとの連携をしていきます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

(ア)中央地区民生委員児童委員協議会・星川地区民生委員児童委員協議会に必ず参加し、一人暮らし高齢者など気になるケースの相談を受け、情報共有を図るなど連携強化に努めました。

また、地域保健福祉計画の打合せやバス研修へ参加をして、顔の見える関係づくりや連携が図りやすい体制構築に努めました。

(イ)民生委員よりケアマネジャーと懇談する機会の要望に対して、懇談と虐待防止研修を目的として実施しました。

(ウ)地域ケア会議を個別ケース5回開催、包括レベル1回開催した中で、全ての開催で民生委員の参加がありました。また自治会会長の参加が2回ありました。

(エ)地域資源のネットワーク構築にともないエリア内の銭湯や、一部のマンション管理組合と連携を図りました。

②医療・介護の連携推進支援

(ア)エリア内の医療機関へ毎月(1月・8月以外)広報紙を持参しました。未設置の医療機関に対しても依頼文と、広報紙・委託部門チラシを持参しました。

(イ)区内合同開催の多職種連携会議に際して、開催案内をエリア内の医療機関・介護サービス事業所全てに訪問して参加依頼を行いました。

医師、薬剤師、歯科医師、ケアマネジャー、訪問介護、訪問看護・通所介護・福祉用具・施設関係者・区役所・地域ケアプラザと、総勢237名の参加がありました。29年度の参加人数を超える盛況ぶりでした。アンケート結果からは、連携の大切さを学んだ。たくさんの職種の方と意見交換できる貴重な機会だったなど、多職種連携に対する前向きな回答が多くありました。

(ウ)老人クラブより出前講座の依頼があり、保土ヶ谷区医療連携相談室と協働した事業展開を実施しました。自治会町内会・老人クラブと3か所より薬に対する知識を学びたいと意向があり、3か所の薬局へそれぞれ講師依頼の調整をして実施しました。

③ケアマネジャー支援

- (ア)地域包括担当職員で分担をしてサービス担当者会議へ参加をしました。困難事例などの相談時には同行訪問を行い、問題解決に向けた支援を実施しました。昨年度よりもケアマネジャーからの相談件数が増加傾向にあります。
- (イ)区内地域ケアプラザ主任ケアマネジャーと共催で7月・8月・1月を除く月に合同ケアマネ連絡会を開催しました。また、新任ケアマネジャー向けに9月から12月まで4回コースの研修を実施しました。他に居宅介護支援事業所主任ケアマネジャー向け連絡会を、5月・10月・1月と実施をしました。
- (ウ)ほどがやケアネット役員会に参加をして、運営がスムーズに行える様に助言や情報提供を行いました。また、ほどがやケアネットの研修に参加をして、ケアマネジャーのニーズ把握に努めました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ア)個別ケース地域ケア会議開催を5回実施しました。家族、自治会長や民生委員児童委員、医師、薬剤師、ケアマネジャー、サービス事業所など様々な関係者の参加者で話し合いの実施をしました。
- イ)包括レベル地域ケア会議では自治会長、民生委員児童委員、地域住民、ケアマネジャー、サービス事業所による話し合いを実施しました。地域ケア会議開催に際して、区役所・区社会福祉協議会・地域包括で開催前に事例提出者と事前打ち合わせを実施しました。また、開催後には事前打ち合わせと同じメンバーによる振り返りを実施しました。地域ケア会議の事前打合せと振り返りを実施する事で、地域ケア会議の機能強化が図れるように努めました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

(目標)

(ア)介護予防・日常生活総合事業についての理解が進むよう案内しました。

(具体的な計画)

- (ア)介護予防対象者（要支援）の担当者会議に可能な限り出席して介護予防・日常生活総合事業の仕組みや用語について説明を介護予防対象者や担当ケアマネジャー、サービス事業者の説明をしました。必要時各種の事業所に出向き説明を行いました。
- (イ)ケアマネジャー等に地域のインフォーマル情報提供を行い、ケアプランに取り込みやすくなるように支援しました。

(6) 一般介護予防事業

| |
|---|
| <p>一般介護予防事業</p> <p>(目標)</p> <p>(ア)地域アセスメントにもとづき、地域の状況を把握し、地域に応じた介護予防の普及啓発を行いました。</p> <p>(イ)介護予防事業の担い手の育成や、自主グループの活動の継続を支援しました。</p> <p>(ウ)介護予防に取り組む老人クラブやグループに対して、区役所と連携し、きらりシニア塾の認定を進めました。</p> <p>(具体的な計画)</p> <p>(ア)各町内のサロンに積極的に向き、地域包括支援センターを周知し、体力測定会や出前講座をはじめ介護予防の普及啓発を行いました。</p> <p>(イ)介護予防事業に協力してもらうボランティアを増やすため、地域で活用できる情報を提供し、活動団体と共に活動内容を計画しました。</p> <p>(ウ)介護予防講座「笑って楽しく介護予防」を開催し、いきいき生活するコツや脳トレを体験して、介護予防普及をしました。</p> <p>(エ)スリーA支援者養成講座を今年も開催し、地域でのサロンでレクリエーションをする担い手の方が増え、活動がよりしやすくなるように支援しました。</p> <p>また、3月にはスリーAフォローアップ講座を実施し、復習と参加者同士活動の情報交換をしました。</p> <p>(オ)介護予防に取り組む老人クラブやグループに区役所と共に向き、きらりシニア塾の認定を進め、4月に1ヶ所68番にみんなの体操が認定されました。</p> <p>(カ)地域と連携を図り、健康づくりや介護予防の活動を進めるため、介護予防教室の開催を提案していきました。地域から口腔ケアの講座の希望があり、講師紹介や実施時は物品の貸し出しや講師のアシスタントをして支援をしました。又介護予防教室はケアプラザ会場で全7回を実施し、体力測定、ロコモ予防の体操、口腔ケア、栄養に加えて、フットケアや靴の話を入れたところ好評でした。</p> <p>(キ)歌声ひろばでは体操や口の体操を実施しました。地域のサロンや老人クラブに向く時は体操を紹介し、取り入れてもらえるように働き掛け、チューリップ体操・わがまち保土ヶ谷体操・ハマトレ体験版を体験してもらいました。</p> |
|---|

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

| |
|--|
| <p>(1) 施設の維持管理について</p> <p>(ア)複合施設であり、地域の様々な方が利用されるので、安全確保と設備の正常作動を最優先として管理に努めるとともに館内の清潔保持に努めました。</p> <p>(イ)設備の保守点検については、専門業者に委託のうえ不具合の早期発見に努め、適切な修繕を行って総合的に管理を行い事故防止に努めました。</p> <p>(ウ)区内の授産施設に、植栽管理と草取り、周囲の清掃(年10回作業)を委託して、環境保全と緑化に努めました。</p> <p>(エ)貸室の日常清掃については、使用後に利用団体が清掃を行い、その後の点検を職員が行いました。また、貸室を含め所内を委託業者が毎日清掃し、その後職員が目視し作業終了報告書の内容を確認していました。合わせて、毎月同業者により全館の定期清掃を行いました。</p> |
|--|

(2) 効率的な運営への取組について

- (ア) 労務、経理等の事務処理に関して、法人本部と連携して業務や役割の分担を図りながら効率的に行いました。
- (イ) 不要な照明をこまめに消し、職員が長時間離席する際にはパソコンの電源を落とすことを徹底しました。空調を適正温度に設定するなど無駄を省くように努めました。
- (ウ) 整理整頓をすすめ、収納の工夫やインデックスの使用などで必要な書類が、すぐ見につき、業務が効率的に行えるようルール周知と徹底を図りました。

(3) 苦情受付体制について

- (ア) 法人で苦情解決規則を定めており、それに基づいてケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、お客様からのご意見、ご要望、苦情等に対応しました。
- (イ) お客様が苦情やご意見を述べやすいように、ご意見ダイヤルの利用方法と指定管理者名及び指定期間を掲示し情報提供しました。また、職員の目を気にせず投函しやすいように、2階通路にご意見箱を設置しています。対応結果はご意見箱の横に掲示し、お客様に周知しました。
- (ウ) 法人では公正・中立な立場からあつせん、調整を行う第三者委員を設置し、苦情解決に向けて体制を整備し、取り組みを行いました。
- (エ) 法人のケアプラザ所長で組織するサービス向上委員会を毎月開催し、受け付けた内容を共有するとともに、原因、改善策について検討し、事業所に持ち帰って今後の業務に生かせるよう所内会議で報告しました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- (ア) 地震、火災等の災害時の備えとして、法人で作成した非常災害・事故緊急時対応・再発防止マニュアルや、災害時の業務継続計画のためのBCPを見直しました。
- (イ) かるがも全館で行う年2回の防災訓練を通し、緊急時に各施設職員がマニュアルに沿った対応ができるよう、災害時に備えました。また、川沿いの施設のため、大雨時に備えて、洪水時避難訓練を行いました。
- (ウ) 急病時には看護職員を中心として適切に対応できるようにAEDを設置しています。
- (エ) 特別避難場所であることを地域に周知するとともに、地域防災拠点では避難生活を送ることが困難な高齢者などの避難場所として、役割を確認するため全職員を対象とした研修を実施しました。

(5) 事故防止への取組について

- (ア) 介護サービスの提供中に起こったヒヤリハットを全体会議や朝夕のミーティングの場において報告し、注意喚起するとともに事例検討会を重ね、再発防止に努めました。
- (イ) 所内で法人のサービス向上課から発信される注意喚起を回覧し共有するなど、法人内の他事業所での事故事例も検討し、問題点の洗い出しを行うとともに再発防止策を検討し、意識を高めました。
- (ウ) 毎月、産業医出席のもと衛生委員会を開催し、労働環境について検討を重ね改善策の検討と、対策を協議しました。

- (エ)デイサービスの送迎車両にドライブレコーダーを取り付けており、安全運転に心がけています。事故等が発生した場合はその映像や会話を検証して対策を検討し、全車のスタッフに周知しました。また、高齢ドライバーについては運転適正検査を義務付けています。
- (オ)ドライバーに対して、毎回の運転直前に運転免許証の携帯ならびに有効期間の確認、呼気のアルコールチェック、健康状態の確認を義務付け、実施しました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- (ア)法人で個人情報保護規程を定めており、ケアプラザでは個人情報の管理に関する担当者、責任者を定めています。法人本部で実施される個人情報保護・情報セキュリティ研修を職員が受講するとともに、所内でも個人情報保護の研修を実施し、啓発に努めました。
- (イ)個人情報の含まれる契約書や記録類は施錠できるキャビネットで保管し、どうしても携帯する必要がある場合には、紛失や情報漏えいのないよう最小限の情報のみを法人指定のカバンに入れて斜め掛けし携帯することを徹底しました。
- (ウ)個人情報の含まれる書類が同時に印刷をかけたパンフレットなどに混入しないように印刷機にセキュリティ設定をしました。
- (エ)情報をパソコン本体に保存せず、法人のサーバーに保存することでパソコンの盗難や不正アクセスがあっても情報が流出しないよう設定を行っています。また、パソコンはワイヤーで固定し、盗難防止策を図りました。磁気媒体は最低限のものを使用し、鍵のかかるキャビネットに格納し、出し入れの際に記録を残し管理しました。
- (オ)業務用携帯電話は暗証番号でダイヤルロックし、端末を万が一紛失した場合にも保存内容を遠隔操作で消去できるよう契約を行いました。

(7) 情報公開への取組について

- (ア)情報公開の請求があった場合には、法人で定めた情報公開規程に則り、積極的に情報を公開する体制を整えました。
- (イ)ホームページや広報紙を活用して各種事業に関する情報や貸し部屋の空き情報などを幅広く市民の方に提供しています。

(8) 人権啓発への取組について

- (ア)法人として毎年、様々な差別問題や弱者保護をテーマにして全職員を対象に人権研修に取り組みました。受講者が未受講者に対して伝達研修を行うことにより、人権の啓発を行い、職員やスタッフの意識向上を図りました。
- (イ)児童保護の観点からケアプラザエリアごとに行われている要保護児童地域対策協議会に出席し、情報共有とともに構成団体それぞれでできることを話し合い、児童虐待防止に取り組みました。
- (ウ)相談ケースの中で虐待が疑われるケースについては、区役所などの関係機関と慎重に協議し対応しました。また、介護者による虐待を未然に防ぐため、介護者教室や介護者のつどいを事業展開し、介護者支援を行いました。
- (エ)地域住民が認知症への理解を深め、支援の担い手となれるよう「認知症サポーター養成講座」を地域のキャラバン・メイトの方々と共に、中学校で開催することができました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- (ア)省エネルギー対策、ごみの減量化など良好な環境の維持のために、節電、節水をこまめに行いました。コピー用紙の裏面使用を励行し、資源ごみの分別収集に協力しました。また、植栽の管理等を通して環境保全を行いました。
- (イ)電力消費がピークとなる夏季には「適正冷房・軽装勤務」の実行、不要な照明の消灯、使用していない事務用機器の電源を落とすなど、地球温暖化防止に努めました。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

| | |
|-----------|----|
| 社会福祉士 | 2名 |
| 主任ケアマネジャー | 1名 |
| 看護師 | 1名 |
| 介護支援専門員 | 3名 |

《目標に対する成果等》

(ア)一人ひとりの心身状況や環境に応じて、お客様ご本人と計画作成者がともに目標に向けて取り組むことを大切に、自立支援の視点でプランの組み立てを行いました。

(イ)お客様の選択権を十分に尊重し、安心と信頼を得られるケアプラン作成を行います。また、介護保険サービスだけでなく、地域のインフォーマルサービスもケアプランに位置付けるよう心掛けました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 交通費：通常のサービス提供地域を超える訪問・出張する必要がある場合には、公共交通機関を利用した運賃分をいただきました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自立支援の視点によるケアプラン作成に努め、関係機関との情報共有や連携を図り支援します。他に民生委員や地域の各種団体との連携を図りました。また、地域のインフォーマルサービスなど、地域資源を組み込んだケアプラン作成を行いました。迅速かつ、お客様のニーズに適切なケアプラン作成を心掛けしました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|----|----|----|
| 80 | 78 | 77 | 79 | 78 | 75 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 79 | 73 | 76 | 81 | 76 | 77 |

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

| | | |
|---------|-------|----|
| 介護支援専門員 | 常勤兼務 | 1名 |
| | 常勤専従 | 2名 |
| | 非常勤兼務 | 3名 |

《目標に対する成果等》

(ア) 特定事業所として

- ①お客様に対して24時間連絡の取れる体制を確保し、迅速な対応が取れるようにしました。
- ②ケアマネジャーの資質向上のため、各自の研修計画に基づいて自己研鑽に努めました。

(イ) 地域包括ケアシステムの構築について

- ①地域ケア会議や、多職種連携会議に積極的に参加し、自治会・町内会・区役所・各関係機関との顔の見える関係づくりに取り組みました。
- ③専門職の視点からの気づきを生かし、地域包括支援センターと連携して地域に必要なインフォーマルサービスなどの支援体制の構築への協力を努めました。

(ウ) 自立支援を目指したケアプランの作成について

お客様が住み慣れた地域で自立した生活を続けて行くことができるよう、適切な介護保険サービスの利用に加えてインフォーマルサービスを生かしたケアプラン作成に取り組みました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

通常のサービス提供地域を超える訪問・出張の際、公共交通機関を利用し、運賃分の料金をいただきました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ケアプラザ内の居宅介護支援事業所としての利点を生かし、福祉総合窓口と密に連携し、エリア内の様々な関係機関とネットワークを構築することで、多職種協働支援を実践し、地域に根差した身近でかつ信頼される事業所となるよう努めました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 153 | 149 | 150 | 146 | 144 | 147 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 147 | 149 | 152 | 151 | 146 | 141 |

● 通所介護

《提供するサービス内容》

(ア)お客様が出来るだけ、その居宅や住み慣れた地域において、社会的孤立感を感じずに、それぞれが有する能力に応じて、自立した日常生活を営む為、又はご家族の身体的・精神的負担を軽減する為に、生活機能の維持・向上を目指し、入浴・排泄・食事等日常生活の介助及び機能訓練を継続して取り組みました。

(イ)事業の実施にあたり、関係行政機関・地域の保健・医療・福祉サービス事業者・ボランティア団体との連携を図り、お客様やご家族に対して、安心して安全な、社会交流の場となるような総合的なサービスの提供に努めました。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

| | 1割負担分 | 2割負担分 | 3割負担分 |
|-------------------|-----------------------------------|--------|--------|
| (要介護1) | 692円 | 1,383円 | 2,075円 |
| (要介護2) | 816円 | 1,632円 | 2,448円 |
| (要介護3) | 947円 | 1,893円 | 2,840円 |
| (要介護4) | 1,076円 | 2,151円 | 3,226円 |
| (要介護5) | 1,205円 | 2,410円 | 3,615円 |
| ●食費負担 | 700円 | | |
| ●サービス提供体制強化加算(I口) | 13円 | 26円 | 39円 |
| ●入浴加算 | 54円 | 108円 | 161円 |
| ●個別機能訓練II | 60円 | 120円 | 180円 |
| ●口腔機能向上加算 | 161円 | 322円 | 483円 |
| ●若年性認知症利用者加算 | 65円 | 129円 | 193円 |
| ●送迎減算(片道) | -51円 | -101円 | -151円 |
| ●おむつ代 | 大 211円 小 183円 | | |
| ●キャンセル料(食材費) | 500円 | | |
| ●介護職員処遇改善加算 | 1か月のご利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金を加算 | | |

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

| | | |
|---------|-------|-----|
| 管理者 | 常勤兼務 | 1名 |
| 生活相談員 | 常勤兼務 | 4名 |
| 看護職員 | 非常勤兼務 | 5名 |
| 介護職員 | 常勤兼務 | 5名 |
| | 非常勤兼務 | 25名 |
| 機能訓練指導員 | 非常勤兼務 | 5名 |

《目標に対する成果等》

(ア)自立支援をお手伝いする為に、できる事は危険のないよう配慮しながら、出来るだけご自身でして頂きました。レクリエーションでは、機能訓練につながるプログラムや、趣味につながるプログラムを企画し、ご自身で興味のある事やお好きな事を選択して頂き、それぞれが主体的に取り組んで頂ける様に支援しました。

(イ)多職種連携を心掛け、お客様の変化に気づき、ケアマネジャーやご家族等に連絡をする事で、速やかに対処し、状態の軽減もしくは悪化の防止に努めました。

(ウ)レクリエーションや日々の活動の中で、ボランティアの方や地域の方とも交流する事が出来るように支援しました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

(ア)個別機能訓練Ⅱを実施し、身体機能の向上と共に、ご自宅や地域においての活動参加などを促し、ご自身にあった目標を立てる事で、積極的に訓練に参加し、住み慣れた場所での生活を維持する事が出来るように取り組みました。

(イ)個別レクリエーションでは、フラワーアレンジメントや野菜の栽培等、日頃の活動とは違う経験を楽しんで頂きました。

(ウ)写真撮影会を行い、メイクやドレスアップ等をして頂き、生き生きとしたお姿を写真に残しました。

(エ)介護職員の総数の40%以上が介護福祉士の資格を有しており、より専門的な知識や技術でサービスを提供しました。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 554 | 627 | 595 | 579 | 592 | 544 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 508 | 498 | 491 | 460 | 483 | 529 |

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

(ア)お客様が、今の生活を出来るだけ長く健康に続けていく事が出来るよう、自立支援を基に入浴・食事・排泄の介護を行いました。

(イ)事業の実施にあたり、関係行政機関・地域の保健・医療・福祉サービス事業者・ボランティア団体等との連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めました。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

| | 1割負担分 | 2割負担分 | 3割負担 |
|-------------------|------------------------------------|--------|---------|
| (要支援1・週1回程度) | 1,766円 | 3,531円 | 5,297円 |
| (要支援2・週1回程度) | 1,766円 | 3,531円 | 5,297円 |
| (要支援2・週2回程度) | 3,621円 | 7,241円 | 10,861円 |
| ●食費負担 | 700円 | | |
| ●サービス提供体制強化加算(Ⅰ口) | | | |
| (要支援1・週1回程度) | 52円 | 103円 | 155円 |
| (要支援2・週1回程度) | 52円 | 103円 | 155円 |
| (要支援2・週2回程度) | 103円 | 206円 | 309円 |
| ●運動器機能向上 | 242円 | 483円 | 724円 |
| ●口腔機能向上 | 161円 | 322円 | 483円 |
| ●若年性認知症利用者受入加算 | 258円 | 515円 | 772円 |
| ●キャンセル料(食材費) | 500円 | | |
| ●おむつ代 | 大 211円 小 183円 | | |
| ●介護職員処遇改善加算 | 1か月のご利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金を加算。 | | |

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 10:00 ~ 15:30

《職員体制》

| | | |
|---------|-------|-----|
| 管理者 | 常勤兼務 | 1名 |
| 生活相談員 | 常勤兼務 | 4名 |
| 看護職員 | 非常勤兼務 | 5名 |
| 介護職員 | 常勤兼務 | 5名 |
| | 非常勤兼務 | 25名 |
| 機能訓練指導員 | 非常勤兼務 | 5名 |

《目標に対する成果等》

「医療から介護へ」、「施設から在宅へ」の方向を踏まえ、社会保障の考え方としての「自助・互助・共助・公助」を基本とし、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事が出来るよう取り組みました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自分でできる事は自分で行う事(自助)を原則に、地域の互助の推進、その上で共助、それでも対応できない場合には、公助という考え方に沿って支援できるよう努めました。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 133 | 129 | 123 | 119 | 121 | 104 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 100 | 109 | 83 | 102 | 105 | 99 |

●認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

(ア)認知症の方が地域で暮らしていく中で、今の状態を出来るだけ長く保ち、孤立せずに安心して、ご自分らしく生活が出来るように、又、ご家族の精神的・身体的負担を解消する為に、必要な日常生活のお世話(入浴・排泄・食事)と機能訓練を提供しました。

(イ)事業の実施にあたり、関係行政機関・地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団体との連携を図り、お客様やご家族に対して、安心して安全な、社会交流の場となるような総合的なサービスの提供に努めました。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

| | 1割負担分 | 2割負担分 | 3割負担分 |
|-----------------|------------------------------------|--------|--------|
| (要介護1) | 1,072円 | 2,144円 | 3,215円 |
| (要介護2) | 1,188円 | 2,376円 | 3,564円 |
| (要介護3) | 1,305円 | 2,609円 | 3,914円 |
| (要介護4) | 1,422円 | 2,844円 | 4,266円 |
| (要介護5) | 1,539円 | 3,077円 | 4,616円 |
| ●食費負担 | 700円 | | |
| ●サービス体制強化加算(Ⅰイ) | 20円 | 39円 | 59円 |
| ●個別機能訓練 | 30円 | 59円 | 88円 |
| ●入浴介助 | 55円 | 109円 | 164円 |
| ●若年性認知症受入加算 | 66円 | 131円 | 196円 |
| ●送迎減算(片道) | -52円 | -103円 | -154円 |
| ●キャンセル料(食材費) | 500円 | | |
| ●おむつ代 | 大 211円 小 183円 | | |
| ●介護職員処遇改善加算 | 1か月のご利用単位数の1000分の104に相当する単位数の料金を加算 | | |

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

| | | |
|-------|-------|-----|
| 管理者 | 常勤兼務 | 1名 |
| 生活相談員 | 常勤兼務 | 1名 |
| | 非常勤兼務 | 3名 |
| 看護職員 | 非常勤兼務 | 5名 |
| | 常勤兼務 | 1名 |
| 介護職員 | 非常勤兼務 | 16名 |
| | 常勤兼務 | 5名 |

《目標に対する成果等》

脳の機能が変化していく事で、生き方や周りの人との繋がり、関わり方等環境が変わっていき、生活が変化してしまいます。認知症の方が出来る限りの能力を発揮し、その方らしい生活が出来るように、お客様の思いを尊重し、支援しました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

(ア)専門的な視野から一人ひとりに合った支援をさせて頂き、出来るだけご自宅で生活して頂ける様にしました。

(イ)お客様だけでなく、介護されるご家族とのコミュニケーションを図り、介護負担の軽減も図れるように努めました。

(ウ)介護職員の50パーセント以上が介護福祉士の資格を有しており、より専門的な知識と技術にてサービスを提供し、お客様もご家族も安心してサービスを受けて頂くことができました。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 234 | 265 | 226 | 206 | 210 | 190 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 211 | 197 | 184 | 182 | 181 | 193 |

平成30年度「星川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|---------------------|------------|-----------|--------------|------------|-------------|-------|
| 指定管理料 | 16,164,423 | 2,342,580 | 18,507,003 | 21,758,420 | △ 3,251,417 | 横浜市より |
| 利用料金収入 | | | | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当 事業 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 自主事業収入 | 0 | | 0 | 387,442 | △ 387,442 | |
| 雑入 | 0 | | 0 | 85,112 | △ 85,112 | |
| 印刷代 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 自動販売機手数料 | 0 | | 0 | 79,714 | △ 79,714 | |
| 駐車場利用料金収入 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他(指定管理料充当) | 0 | | 0 | 5,398 | △ 5,398 | |
| その他(施設使用料相当額 法人負担分) | 3,990,000 | | 3,990,000 | 3,990,000 | 0 | |
| その他(提案時控除 法人負担分) | 3,082,838 | | 3,082,838 | 3,082,838 | 0 | |
| 収入合計 | 23,237,261 | 2,342,580 | 25,579,841 | 29,303,812 | △ 3,723,971 | |

支出の部

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|--------------------|------------|-----------|--------------|------------|-------------|--------|
| 人件費 | 11,985,427 | 0 | 11,985,427 | 11,384,217 | 601,210 | |
| 本俸 | 9,800,404 | | 9,800,404 | 7,856,753 | 1,943,651 | |
| 社会保険料 | 1,119,320 | | 1,119,320 | 1,200,661 | △ 81,341 | |
| 手当計 | 590,985 | | 590,985 | 1,974,343 | △ 1,383,358 | |
| 健康診断費 | 64,855 | | 64,855 | 63,942 | 913 | |
| 勤労者福祉共済掛金 | 11,316 | | 11,316 | 7,512 | 3,804 | ハマふれんど |
| 退職給付引当金繰入額 | 278,126 | | 278,126 | 278,126 | 0 | |
| その他 | 120,421 | | 120,421 | 2,880 | 117,541 | |
| 事務費 | 913,000 | 0 | 913,000 | 1,948,500 | △ 1,035,500 | |
| 旅費 | 2,600 | | 2,600 | 11,266 | △ 8,666 | |
| 消耗品費 | 235,752 | | 235,752 | 342,476 | △ 106,724 | |
| 会議費 | 0 | | 0 | 16,250 | △ 16,250 | |
| 印刷製本費 | 124,333 | | 124,333 | 128,128 | △ 3,795 | |
| 通信費 | 281,840 | | 281,840 | 288,113 | △ 6,273 | |
| 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 19,200 | △ 19,200 | |
| 横浜市への支払分 | 0 | | 0 | 19,200 | △ 19,200 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 備品購入費 | 0 | | 0 | 217,186 | △ 217,186 | |
| 図書購入費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 施設賠償責任保険 | 11,753 | | 11,753 | 4,482 | 7,271 | |
| 職員等研修費 | 5,000 | | 5,000 | 2,579 | 2,421 | |
| 振込手数料 | 27,422 | | 27,422 | 36,907 | △ 9,485 | |
| リース料 | 102,718 | | 102,718 | 97,545 | 5,173 | |
| 手数料 | 12,344 | | 12,344 | 35,749 | △ 23,405 | |
| 地域協力費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 109,238 | 0 | 109,238 | 748,619 | △ 639,381 | |
| 事業費 | 1,654,000 | 0 | 1,654,000 | 683,261 | 970,739 | |
| 運営協議会経費 | 42,000 | | 42,000 | 13,439 | 28,561 | |
| 指定管理料充当 事業 | 1,612,000 | | 1,612,000 | 669,822 | 942,178 | |
| 管理費 | 7,726,000 | 2,342,580 | 10,068,580 | 7,304,259 | 2,764,321 | |
| 建築物・建築設備点検 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費 | 1,553,169 | 0 | 1,553,169 | 2,841,066 | △ 1,287,897 | |
| 電気料金 | 577,123 | | 577,123 | 813,569 | △ 236,446 | |
| ガス料金 | 523,775 | | 523,775 | 795,273 | △ 271,498 | |
| 水道料金 | 452,271 | | 452,271 | 1,232,224 | △ 779,953 | |
| 清掃費 | 1,622,552 | | 1,622,552 | 739,460 | 883,092 | |
| 修繕費 | 474,000 | 2,342,580 | 2,816,580 | 2,664,733 | 151,847 | |
| 機械整備費 | 447,336 | | 447,336 | 222,640 | 224,696 | |
| 設備保全費 | 1,309,445 | 0 | 1,309,445 | 693,922 | 615,523 | |
| 空調衛生設備保守 | 846,007 | | 846,007 | 353,805 | 492,202 | |
| 消防設備保守 | 85,478 | | 85,478 | 37,391 | 48,087 | |
| 電気設備保守 | 64,720 | | 64,720 | 54,573 | 10,147 | |
| 害虫駆除清掃保守 | 64,720 | | 64,720 | 32,212 | 32,508 | |
| 駐車場設備保全費 | 248,520 | | 248,520 | 0 | 248,520 | |
| その他保全費 | 0 | | 0 | 215,941 | △ 215,941 | |
| 共益費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 2,319,498 | | 2,319,498 | 142,438 | 2,177,060 | |
| 公租公課 | 958,834 | 0 | 958,834 | 910,737 | 48,097 | |
| 事業所税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 消費税 | 958,834 | | 958,834 | 910,737 | 48,097 | |
| 印紙税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他() | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 本部分 | | | | 0 | 0 | |
| 当該施設分 | | | | 0 | 0 | |
| 二一ス対応費 | | | | 0 | 0 | |
| 支出合計 | 23,237,261 | 2,342,580 | 25,579,841 | 22,230,974 | 3,348,867 | |
| 差引 | 0 | 0 | 0 | 7,072,838 | △ 7,072,838 | |

| | | | | | | |
|----------------|-----------|---|-----------|-----------|-----------|-----------------------|
| 自主事業費収入 | 1,612,000 | | 1,612,000 | 387,442 | 1,224,558 | 自主事業への参加料等 |
| 自主事業費支出 | 1,612,000 | | 1,612,000 | 669,822 | 942,178 | 自主事業経費 |
| 自主事業収支 | 0 | 0 | 0 | △ 282,380 | 282,380 | |
| 管理許可・目的外使用許可収入 | | | 0 | 79,714 | △ 79,714 | 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人 |
| 管理許可・目的外使用許可支出 | | | 0 | 19,200 | △ 19,200 | 使用料(横浜市への支払等) |
| 管理許可・目的外使用許可収支 | 0 | | 0 | 60,514 | △ 60,514 | |

平成30年度「星川地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|------------------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 指定管理料（包括） | 29,341,000 | 0 | 29,341,000 | 32,618,654 | △ 3,277,654 | 横浜市より |
| 指定管理料（介護予防） | 151,000 | | 151,000 | 151,455 | △ 455 | 横浜市より |
| 指定管理料（生活支援） | 5,789,000 | | 5,789,000 | 5,393,750 | 395,250 | 横浜市より |
| 利用料金収入 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業（包括） | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業（介護予防） | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業（生活支援） | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 自主事業収入 | 0 | | 0 | 66,664 | △ 66,664 | |
| 雑入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷代 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 自動販売機手数料 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 駐車場利用料収入 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他（指定管理充当分） | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他（提案時控除 法人負担分） | 1,859,093 | | 1,859,093 | 1,859,093 | 0 | |
| 収入合計 | 37,140,093 | 0 | 37,140,093 | 40,089,616 | △ 2,949,523 | |

支出の部

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|-------------------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|--------|
| 人件費 | 32,956,293 | 0 | 32,956,293 | 28,869,570 | 4,086,723 | |
| 本俸 | 24,159,418 | | 24,159,418 | 15,954,630 | 8,204,788 | |
| 社会保険料 | 4,287,589 | | 4,287,589 | 3,870,211 | 417,378 | |
| 手当計 | 3,104,283 | | 3,104,283 | 8,380,761 | △ 5,276,478 | |
| 健康診断費 | 41,315 | | 41,315 | 63,600 | △ 22,285 | |
| 勤労者福祉共済掛金 | 25,404 | | 25,404 | 28,512 | △ 3,108 | ハマふれんど |
| 退職給付引当金繰入額 | 567,376 | | 567,376 | 567,376 | 0 | |
| その他 | 770,908 | | 770,908 | 4,480 | 766,428 | |
| 事務費 | 290,000 | 0 | 290,000 | 1,910,580 | △ 1,620,580 | |
| 旅費 | 2,600 | | 2,600 | 18,171 | △ 15,571 | |
| 消耗品費 | 35,752 | | 35,752 | 64,088 | △ 28,336 | |
| 会議滞在費 | 0 | | 0 | 16,750 | △ 16,750 | |
| 印刷製本費 | 25,883 | | 25,883 | 105,387 | △ 79,504 | |
| 通信費 | 12,357 | | 12,357 | 328,401 | △ 316,044 | |
| 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 横浜市への支払分 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 備品購入費 | 0 | | 0 | 268,702 | △ 268,702 | |
| 図書購入費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 施設賠償責任保険 | 11,753 | | 11,753 | 4,482 | 7,271 | |
| 職員等研修費 | 2,800 | | 2,800 | 15,746 | △ 12,946 | |
| 振込手数料 | 8,700 | | 8,700 | 36,907 | △ 28,207 | |
| リース料 | 171,180 | | 171,180 | 71,918 | 99,262 | |
| 手数料 | 2,952 | | 2,952 | 35,749 | △ 32,797 | |
| 地域協力費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 16,023 | 0 | 16,023 | 944,279 | △ 928,256 | |
| 事業費 | 1,840,000 | 0 | 1,840,000 | 6,131,460 | △ 4,291,460 | |
| 協力医 | 630,000 | | 630,000 | 504,000 | 126,000 | |
| 指定管理料充当 事業（包括） | 750,000 | | 750,000 | 82,255 | 667,745 | |
| 指定管理料充当 事業（介護予防） | 151,000 | | 151,000 | 151,455 | △ 455 | |
| 指定管理料充当 事業（生活支援） | 309,000 | | 309,000 | 5,393,750 | △ 5,084,750 | |
| 管理費 | 2,053,800 | 0 | 2,053,800 | 1,318,913 | 734,887 | |
| 建築物・建築設備点検 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費 | 819,252 | 0 | 819,252 | 755,219 | 64,033 | |
| 電気料金 | 253,325 | | 253,325 | 232,325 | 21,000 | |
| ガス料金 | 232,735 | | 232,735 | 197,569 | 35,166 | |
| 水道料金 | 333,192 | | 333,192 | 325,325 | 7,867 | |
| 清掃費 | 557,210 | | 557,210 | 196,564 | 360,646 | |
| 修繕費 | 126,000 | | 126,000 | 85,631 | 40,369 | |
| 機械整備費 | 59,182 | | 59,182 | 59,182 | 0 | |
| 設備保全費 | 179,180 | 0 | 179,180 | 184,454 | △ 5,274 | |
| 空調衛生設備保守 | 111,926 | | 111,926 | 94,048 | 17,878 | |
| 消防設備保守 | 11,307 | | 11,307 | 9,937 | 1,370 | |
| 電気設備保守 | 14,506 | | 14,506 | 14,506 | 0 | |
| 害虫駆除清掃保守 | 8,562 | | 8,562 | 8,562 | 0 | |
| 駐車場設備保全費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他保全費 | 32,879 | | 32,879 | 57,401 | △ 24,522 | |
| 共益費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 312,976 | | 312,976 | 37,863 | 275,113 | |
| 公租公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 事業所税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 消費税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 印紙税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他（ ） | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 事務経費（計算根拠を説明欄に記載） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 本部分 | | | | | | |
| 当該施設分 | | | | | | |
| 二一対対応費 | | | | | | |
| 支出合計 | 37,140,093 | 0 | 37,140,093 | 38,230,523 | △ 1,090,430 | |
| 差引 | 0 | 0 | 0 | 1,859,093 | △ 1,859,093 | |

| | | | | | | |
|---------|-----------|--|-----------|-----------|-----------|------------|
| 自主事業費収入 | 1,210,000 | | 1,210,000 | 99,928 | 1,110,072 | 自主事業への参加料等 |
| 自主事業費支出 | 1,210,000 | | 1,210,000 | 317,711 | 892,289 | 自主事業経費 |
| 自主事業収支 | 0 | | 0 | △ 217,783 | 217,783 | |

| | | | | | | |
|----------------|---|---|---|---|---|-------------------------|
| 管理許可・目的外使用許可収入 | | | 0 | | 0 | 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入 |
| 管理許可・目的外使用許可支出 | | | 0 | | 0 | 使用料（横浜市への支払等） |
| 管理許可・目的外使用許可収支 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

平成30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名:星川地域ケアプラザ

(単位:千円)

| | 科目 | 介護予防支援 | | | 居宅介護支援 | | | 通所介護 | | | 予防通所介護・第1号通所介護 | | | 認知症対応型通所介護 | | |
|------------------|---------------|--------------|-------------|--------------|--------------|-------------|---------------|---------------|--------------|--------------|----------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------|
| | | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 |
| 収入 | 介護保険収入 | 10023 | 7466 | 2557 | 28435 | 28453 | -18 | 68,526 | 57226 | 11300 | 9291 | 6228 | 3063 | 35073 | 34396 | 677 |
| | その他 | 2137 | 3124 | -987 | 303 | 714 | -411 | 14276 | 14540 | -264 | 2407 | 1933 | 474 | 6398 | 7260 | -862 |
| | 介護予防ケアマネジメント費 | 2137 | 3124 | -987 | 0 | 102 | -102 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業・負担金収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8327 | 7625 | 702 | 1089 | 970 | 119 | 4543 | 4947 | -404 |
| | 認定調査委託料 | 0 | 0 | 0 | 291 | 612 | -321 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 利用者利用料収入 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 6 | 5585 | 4699 | 886 | 1318 | 963 | 355 | 1782 | 1740 | 42 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 6 | 364 | 2216 | -1852 | 0 | 0 | 0 | 73 | 573 | -500 |
| 収入合計(A) | 12160 | 10590 | 1570 | 28738 | 29167 | -429 | 82,802 | 71766 | 11036 | 11698 | 8161 | 3537 | 41471 | 41656 | -185 | |
| 支出 | 人件費 | 301 | 3236 | -2935 | 26,048 | 26249 | -201 | 63,579 | 64840 | -1261 | 0 | 0 | 0 | 21138 | 19539 | 1599 |
| | 事務費 | 0 | 2135 | -2135 | 1,801 | 1793 | 8 | 6,804 | 5358 | 1446 | 0 | 0 | 0 | 2181 | 1946 | 235 |
| | 事業費 | 0 | 0 | 0 | 10 | 78 | -68 | 10,144 | 6879 | 3265 | 0 | 0 | 0 | 3536 | 2234 | 1302 |
| | 管理費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7594 | -7594 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2450 | -2450 |
| | その他 | 7000 | 2893 | 4107 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | -5 | 0 | 14 | -14 | 0 | 0 | 0 |
| | 利用者負担軽減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | -14 | 0 | 0 | 0 |
| | 消費税 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 介護予防プラン委託料 | 7000 | 2893 | 4107 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 支出合計(B) | 7301 | 8264 | -963 | 27859 | 28120 | -261 | 80527 | 84676 | -4149 | 0 | 14 | -14 | 26855 | 26169 | 686 | |
| 収支(A)-(B) | 4859 | 2326 | 2533 | 879 | 1047 | -168 | 2275 | -12910 | 15185 | 11698 | 8147 | 3551 | 14616 | 15487 | -871 | |

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市星川地域ケアプラザ

事業ごとに別紙に記載してください。

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|----------------------|---------------|---------|-------|---------|--------|------|---------|--------|--------|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| サロンほしかわ | 地域 | 74,928 | 地活 | 1,728 | 73,200 | 0 | 0 | 30,850 | 44,078 |
| | 780人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内容により0~200円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ミニデイ | 高齢者 | 110,957 | 地活 | 3,467 | 34,272 | 0 | 0 | 37,739 | 0 |
| | 168人 | | 包括 | 3,345 | 33,264 | 0 | 0 | 36,609 | 0 |
| | 600円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 3,345 | 33,264 | 0 | 0 | 36,609 | 0 |
| 子育て広場 | 乳幼児 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 160人(58人) | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中央地区配食ボランティアの後方支援 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 300円(費用管理は団体) | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 包丁研ぎ個人講座 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 70人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 300円(費用管理は団体) | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 布おもちゃの貸し出し | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 33人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 無料 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 子ども寺子屋 | 子ども | 4,977 | 地活 | 4,977 | 0 | 0 | 0 | 4,977 | 0 |
| | 171人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 無料 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| かるがも☆こころのリズム教室 | 乳幼児 | 100,000 | 地活 | 100,000 | 0 | 0 | 100,000 | 0 | 0 |
| | 109人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 無料 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| リンパマッサージ&ストレッチ | 地域 | 50,970 | 地活 | 1,770 | 49,200 | 0 | 46,770 | 0 | 4,200 |
| | 123人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 400円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| かるがも健康体操教室 | 高齢者 | 40,260 | 地活 | 2,860 | 37,400 | 0 | 30,000 | 4,100 | 6,160 |
| | 187人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 200円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ネーブルの会~みんなで認知症を考える会~ | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 160人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 100円(費用管理は団体) | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ホッとする会 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 18人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

平成30年度 自主事業収支報告書

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|----------------------|-----------|---------|-------|--------|-------|------|-----|-------|--------|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| 男性介護者のつどい | 地域 | 2,273 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 23人 | | 包括 | 773 | 1,500 | 0 | 0 | 2,273 | 0 |
| | 1回のみ300円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 介護者支援講座 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 7人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 星川一丁目ひまわりの会への出張 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 321人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 星川二丁目サロン星の和出張 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 161人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 星川三丁目サロンはなみずき出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 169人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ステージ星川ふれあいサロン出張 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 87人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 明神台サロンひだまり出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 372人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| コンフォール明神台2号棟自治会敬老会出張 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 16人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 川辺町住宅みんなの体操出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 171人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ほっと倶楽部出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 74人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域活動支援 老人クラブ明寿会 | 高齢者 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 88人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| PCYクラブ出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 102人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 星川地区見守り連携連絡会 | 地域 | 45,192 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 99人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 45,192 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45,192 |

平成30年度 自主事業収支報告書

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|--|-----------|---------|-------|--------|--------|------|--------|-------|--------|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| 【介護予防普及強化事業委託】 介護予防教室 自分のからだと向き合う講座 | 地域 | 73,039 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 92人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 73,039 | 0 | 0 | 66,000 | 4,799 | 2,240 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 【介護予防普及強化事業委託】 介護予防講演会 笑って楽しく介護予防 | 地域 | 16,000 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 31人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 16,000 | 0 | 0 | 16,000 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 【介護予防普及強化事業委託】 介護予防支援者養成講座 (スリーA支援者養成講座) | 地域 | 45,745 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 57人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 45,745 | 0 | 0 | 45,000 | 745 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 【介護予防普及強化事業委託】 体力測定会 | 地域 | 517 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 206人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 517 | 0 | 0 | 0 | 517 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 歌声ひろば | 地域 | 37,423 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 319人 | | 包括 | 5,523 | 31,900 | 0 | 0 | 2,423 | 35,000 |
| | 100円/回 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 歌声ひろば2 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 65人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ナイトヨガ | 地域 | 21,680 | 地活 | 5,180 | 16,500 | 0 | 20,000 | 0 | 1,680 |
| | 33人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 500円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ケアマネジャー向け研修 「成年後見制度について」 | ケアマネジャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 15人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 無料 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 峰岡町1丁目町内会向け講座 「どこまでご存知ですか？介護保険や介護施設」 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 28人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ケアマネジャー向け「高齢者虐待防止研修」 | ケアマネジャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 15人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区内病院認知症講座 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 81人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 認知症サポーター養成講座 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 149人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域活動支援 パークシティ横濱春季懇談会について | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 24人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

平成30年度 自主事業収支報告書

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|---|------------------------|---------|-------|--------|-----|------|--------|-------|-------|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| 地域活動支援 パークシティ横濱秋季懇 談会について | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 30人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域活動支援 天王町シングルメイトへ の出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 70人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域活動支援 宮田町ラククラブへ の出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 18人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域活動支援 PCYふれあい昼食会へ の出張 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 35人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 介護予防普及強化業務 委託 平成30年度スリーAフォ ローアップ講座 | 地域 | 16,154 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 16人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 16,154 | 0 | 0 | 15,000 | 1,154 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区内合同ケアマネ連絡 会 | ケアマネジャー | 4,570 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 826人 | | 包括 | 4,570 | 0 | 0 | 3,370 | 0 | 1,200 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区内合同主任ケアマネ 向け連絡会 | 居宅介護支援事業所主任ケアマネジ ャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 106人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区内合同新任ケアマネ 向け連絡会 | 新任就労予定ケアマネジャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 37人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ケアマネ連絡会 | ケアマネジャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 53人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 生活支援コーディネー ター連絡会 | 地域 | 1,377 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 8人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 1,377 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,377 |
| あなたのボランティアデ ビューを応援します | 地域 | 2,746 | 地活 | 1,923 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,923 |
| | 32人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 823 | 0 | 0 | 0 | 0 | 823 |
| ケアマネジャー研修「地 域を知ろう」 | ケアマネジャー | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 16人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宮田町町内会へのお出 張 もしもの時のために「認 知症を疑ったら、どうし たらいい？」講座 | | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

平成30年度 自主事業収支報告書

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|------------------------------|------------------------------------|---------|-------|---------|-------|---------|-----|---------|-------|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| 夏だ！プールへ行こう! | 養育者、乳幼児 | 4,480 | 地活 | 1,580 | 2,900 | 0 | 0 | 0 | 4,480 |
| | 123人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 50円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中央地区ウォーキング教室 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 着付けを習ってゆかたデビュー! | 養育者、乳幼児、子ども | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 9人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| パパと一緒にクッキング | 養育者、乳幼児 | 5,928 | 地活 | 28 | 5,900 | 0 | 0 | 5,928 | 0 |
| | 17人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 700円、300円 <small>(子ども二人目分)</small> | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 調理室清掃・ボランティア大作戦!! | 調理室利用の貸室団体 | 3,796 | 地活 | 3,796 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,796 |
| | 22人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ほっとフレンズ2018夏ボランティア研修・説明会・夏祭り | 障がい児者、地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 49人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区民まつりへの事業参加 | 地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 400人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ほっしいーのわいわいフェスティバル2018 | 地域 | 255,847 | 地活 | 109,777 | 0 | 146,070 | 0 | 251,601 | 4,246 |
| | 2,000人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 親子deクリスマス!! | 養育者、乳幼児 | 10,000 | 地活 | 500 | 9,500 | 0 | 0 | 7,000 | 3,000 |
| | 42人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 500円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 出張サンタ～サンタが街にやってくる?! | 養育者、乳幼児、地域 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 131人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 帷子小学校かるがも見学会 | 子ども | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 58人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 貸室説明会 & 交流会 | 地域 | 5,182 | 地活 | 5,182 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,182 |
| | 47人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ボランティア感謝会 & 交流会 | 地域 | 28,278 | 地活 | 28,278 | 0 | 0 | 0 | 25,982 | 2,296 |
| | 84人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

平成30年度 自主事業収支報告書

| 事業名 | ①主な対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|--------------------------|-------------|---------|-------|--------|--------|------|-------|--------|-----|
| | ②参加人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| ほっとフレンズ春2019 | 障がい児 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 54人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| クリスマスの飾り ドアスワッグを作りました | 高齢者、養育者、乳幼児 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 25人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ちゅーりっぷファミリーコ ンサート | 地域 | 10,000 | 地活 | 10,000 | 0 | 0 | 5,422 | 4,578 | 0 |
| | 228人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| サロンほしかわ クリスマス交流会 | 地域 | 13,834 | 地活 | 1,334 | 12,500 | 0 | 0 | 13,834 | 0 |
| | 25人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 500円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 幼稚園ママに幼稚園の ことを聞いちゃおう！ | 養育者、乳幼児 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 20人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鬼の出張 | 養育者、乳幼児 | 0 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 35人 | | 包括 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ほどがやケアマネット | ケアマネジャー | 880 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 300人 | | 包括 | 880 | 0 | 0 | 0 | 0 | 880 |
| | 500円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地域ケア会議 | 関係機関 | 500 | 地活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 74人 | | 包括 | 500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500 |
| | 0円 | | 介護 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | 生活 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

平成30年度 自主事業報告書

横浜市星川地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|---------|---|---------------------------------------|
| サロンほしかわ | <p>【目的】 地域の子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象とし、閉じこもり防止を目的に、仲間づくり、域外作りの提供を行っています。異世代交流の場とすることで、趣味を通じた仲間作りをすすめ、地域の助け合いの輪がひろがるよう、地域ケアプラザの機能を発揮します。</p> <p>【内容】 趣味のコーナーを設け、地域のボランティアが講師として協力いただいたり、自主運営しています。毎週開催される編み物、習字、カラオケの他、月1回開催のコーナーも参加者が定着し、地域で趣味を同じくする人たちの交流の場となっています。</p> | 毎週火曜日 (お盆、年末年始、 第5週を除く) 全42回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|------|--|-------------------------------|
| ミニデイ | <p>【目的】 要支援・要介護状態とならないように、高齢者を対象として外出の機会を設け、お互いの交流の場として仲間づくりの支援をします。</p> <p>【内容】 地域包括支援センターの相談のあった方で、一人暮らしなどで外出機会の少ない高齢者を対象として実施しました。午前中は、貸室登録団体によるレクリエーションを実施した後、地域包括支援センター職員による介護予防や消費者被害防止等の情報提供、チューリップ体操や口腔体操等を実施しました。ヘルスメイト有志の協力により、栄養に留意した手作りの料理を提供しました。</p> | 毎月第4水曜日 (8月12月を除く) 全10回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------|---|--------------------------------|
| 子育て広場 | <p>【目的】 未就園児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施します。育児におけるさまざまな専門機関と連携し、身近な子育て情報の提供を行い、育児不安の軽減を図ります。また、地域の身近な場所でシニア世代のボランティアに参加してもらうことで、世代を超えた交流の場を作ります。</p> <p>【内容】 手作りおもちゃを活用した親子のつどいの広場です。毎月テーマを設けて、貸室団体や子育て支援連絡会等地域ボランティアと連携したプログラムを実施しました。子育て中の親子の交流の機会や、悩みを相談できる場となりました。</p> | 毎月第3金曜日 (7月8月12月を除く) 全9回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------------------|---|---------------------------|
| 中央地区配食ボランティアの後方支援 | <p>【目的】 中央地区で福祉保健活動に取り組んでいる団体、グループ、個人等が共に考え、作り上げていく活動です。それぞれの活動の推進とともに、課題を共有し、地域課題に向けて取り組み、支えあいの地域づくりの発展を目指します。</p> <p>【内容】 住民同士の支えあい活動として、中央地区在住の方を対象に月1回配食活動を実施しているボランティア団体の支援を行いました。同じエリア在住の高齢者等に食事を届け、栄養改善や定期的な見守り活動として継続的に実施できました。</p> | 毎月第3水曜日 (8月休み) 全11回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|----------|--|--|
| 包丁研ぎ個人講座 | <p>【目的】地域活動団体「男助っ人隊」による、生活支援事業です。元調理師の講師を中心に、団体の特技を生かした活動の一環として、地域の在宅高齢者の生活支援の一環として、包丁研ぎ講座を実施しています。</p> <p>【内容】季節ごとに定期的に包丁研ぎ講座を実施しました。高齢者を対象に、生活支援の一環として包丁研ぎや研ぎ方の講習を行いました。</p> | 6月17日（土） 9月16日（土） 12月16日（土） 3月17日（土） 全4回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|------------|--|---------|
| 布おもちゃの貸し出し | <p>【目的】親子のスキップの向上や子育て支援グループのレクリエーション用として貸し出しを行います。</p> <p>また、布おもちゃの製作や貸し出しを通して、福祉保健団体と地域の方々との結びつけを行います。</p> <p>【内容】星川地域ケアプラザ1階ラウンジに布おもちゃスペースを設け、貸出業務を行いました。子育て支援事業「子育て広場」や「かるがも☆こころのリズム教室」で布おもちゃを使用し、手作りの良さや遊びの広がり役立てました。事業の参加者や広報紙で紹介し、貸し出し利用につなげることができました。</p> | 開館日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---|----------------------|
| 子ども寺子屋 | <p>【目的】地域のシニアボランティアの協力により、異世代交流とともに、地域の歴史や文化に親しむ機会を作り、他者へのおもいやりの心を育てていきます。</p> <p>地域の大人と一緒に子どもたちを育てるネットワークを作り、地域コミュニティの活性化につなげます。</p> <p>【内容】15分間の宿題や自習などのあとテーマを設け、折り紙や言葉遊び、昔遊びなどのプログラムを実施しました。地域のシニアボランティアとの交流を中心に、テーマにより老人クラブや地域の活動団体と、折り紙やけん玉、グリーンカーテン作りなど多様な体験型の異世代交流を実施しました。</p> | 毎月2～3回程度の水曜日 全27回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|---|-------------------------------|
| かるがも☆こころのリズム教室 | <p>【目的】子どもの発達に不安のある保護者の育児支援です。音や音楽を通して、子どもの5つの感覚の発達を促します。遊びを通して、子どもとの向き合い方を学びます。</p> <p>【内容】特別支援教育士による音と音楽遊びと子育て相談を実施しました。講師持参の五感を刺激する様々な道具やケアプラザの布おもちゃを利用して、親子のコミュニケーションを図りながら、個別に発達の悩みの相談にあたりました。決まったプログラムはなく、その日その子どもたちの様子に応じたプログラムを展開することで、親子の成長につながりました。</p> | 毎月第1金曜日 （5月12月を除く） 全10回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|---|--|
| リンパマッサージ&ストレッチ | <p>【目的】在宅生活を健康にすごしていくために、体操教室を実施します。地域の高齢者に外出の機会を提供、閉じこもりを予防し、また更年期などで体の変調に不安を感じている中高年、子育て中の母親など、広く地域住民を対象としています。</p> <p>【内容】講師を招き、リンパマッサージやストレッチを行いました。参加者は70代が中心でしたが、6回中3回を土曜日に設定したことで、普段は働いている50代の参加も増えました。介護予防、健康維持の意識の高い70歳以上の方のニーズが高く、地域住民の健康作りに役立ちました。</p> | 5月27日（土） 7月29日（土） 9月8日（金） 10月13日（金） 1月27日（土） 3月9日（金） 全6回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------|--|------------------------------|
| かるがも健康体操教室 | <p>【目的】 地域の高齢者を対象に、自らの健康作りに意欲的に取り組み、介護予防につなげます。地域における交流の機会の提供します。</p> <p>【内容】 近隣のスポーツ施設メガロス協力による介護予防、健康教室です。65歳以上高齢者を対象に、座ってできる筋力アップのストレッチや転倒予防の体操、脳トレを実施しました。</p> | 毎月第1木曜日 (8月1月を除く) 全10回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|----------------------------|
| ネーブルの会～みんなで認知症を考える会～ | <p>【目的】 認知症についての理解を深め、支援者を地域に広げていきます。地域住民と連携し、認知症本人や家族を支える仕組みを構築していくための足がかりを目指します。</p> <p>【内容】 ネーブルの会のメンバー主催による認知症カフェ「ネーブル倶楽部」を隔月で6回開催しました。また、メンバーの協力により認知症サポーター養成講座を開催することができました。認知症になっても住みやすい地域作りに向けて活動をしているネーブルの会の自主化にむけて、会場提供や広報、活動に対する助言などで支援しました。</p> | 偶数月の日曜日 奇数月の土曜日 全12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---|---|
| ホッとする会 | <p>【目的】 男女問わず様々な介護者が集い、リフレッシュできる場や介護者自身の居場所をつくること。高齢者虐待防止の注意喚起を行うこと。</p> <p>【内容】 主に茶話会を中心として、同じ立場である介護者どうしが悩みや思いを話し、共有、共感することできるよう実施しました。</p> | 4月21日 (土) 6月16日 (土) 8月18日 (土) 10月20日 (土) 12月15日 (土) 2月16日 (土) 全6回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|--|
| 男性介護者のつどい | <p>【目的】 男性介護者が同じ立場の方同士で交流をもつことで、介護に関する悩みの共有や前向きに介護ができるよう情報交換を行い、日頃の介護のストレスを解消できる機会をもちました。介護をしている方へ介護者の集いの周知と、介護雄者の集い参加者増加につながる様に努めます。</p> <p>【内容】 対象は妻を介護している夫に限定し、互いに介護について語り合える場として実施した。茶話会の開催や日常生活に役立つ情報を提供することを通じて、ストレスを解消できる機会となりました。</p> | 5月30日 (水) 7月25日 (水) 9月26日 (水) 11月28日 (水) 1月30日 (水) 3月27日 (水) 全6回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|---|------------|
| 介護者支援講座 | <p>【目的】 介護をしている方や、今後介護者となる可能性のある方などを対象に役立つ内容の情報提供をすること。事業を開催する中で、地域ケアプラザの役割や活動を知ってもらい活用してもらえようようにすること。</p> <p>【内容】 成年後見制度と相続について、東京地方税理士会保土ヶ谷支部の税理士に講師を依頼し、講座を開催しました。</p> | 10月27日 (土) |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|---|--|
| 星川一丁目ひまわりの会への出張 | <p>【目的】 介護や権利擁護、地域見守りネットワークなどの情報提供を行うこと。地域住民(主に高齢者)に対して、健康増進や介護予防の必要性を理解してもらい、継続して取り組めるよう支援すること。</p> <p>【内容】 介護や消費者被害の注意啓発など、定期的な出張により情報提供を行いました。定期的に出張することで、参加者や民生委員から相談を受け付けたり、相談ケースについて民生委員と情報共有を行うことができた。また、詐欺が疑われる電話や郵送物が自宅に届いているなど、参加者より身近で起きている情報提供をもらうことができました。</p> | 4月4日 (水) 5月2日 (水) 7月4日 (水) 9月5日 (水) 10月3日 (水) 11月7日 (水) 12月5日 (水) 2月6日 (水) 3月6日 (水) 全9回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|--|---|
| 星川二丁目サロン星の和出張 | <p>【目的】住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場が見守り・支え合いの場に拡大していくような地域作りを推進すること。又、要介護・要支援状態となっても生きがいや役割を持って生活できる地域作りを推進すること。</p> <p>【内容】身近な通いの場として定着できるよう内容の企画や運営の支援をしました。又、参加者の介護予防や健康づくり、生きがい作りが継続できるよう支援しました。定期的に出張することで参加者から相談を受け付けることが増え、身近な相談場所としてケアプラザが認知され始めました。</p> | 4月21日（土） 5月19日（土） 6月17日（土） 8月18日（土） 10月20日（土） 11月17日（土） 12月15日（土） 1月19日（土） 2月16日（土） 3月16日（土） 全10回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|--|---|
| 星川三丁目サロンはなみずき出張 | <p>【目的】住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場が見守り・支え合いの場に拡大していくような地域作りを推進すること。又、要介護・要支援状態となっても生きがいや役割を持って生活できる地域作りを推進すること。</p> <p>【内容】身近な通いの場として定着できるよう内容の企画や運営の支援をしました。又、参加者の介護予防や健康づくり、生きがい作りが継続できるよう支援しました。</p> | 4月19日（木） 5月17日（木） 6月21日（木） 7月19日（木） 10月18日（木） 11月8日（木） 12月20日（木） 2月17日（日） 3月14日（木） 全9回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|---|--|
| ステージ星川ふれあいサロン出張 | <p>【目的】人と人とのつながりを通じ、住民主体の居場所作りを充実させ、継続できること。</p> <p>【内容】住民の得意なことを活かした「ギター演奏のコンサート」や住民ニーズに見合う「体力測定会」「口腔ケア講座」の開催に向け、企画を一緒に考えながら活動を支援しました。</p> | 4月21日（土） 6月16日（土） 10月27日（土） 3月11日（月） 全4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|--|---|
| 明神台サロンひだまり出張 | <p>【目的】地域住民(サロンひだまり参加者)に対して、健康増進や介護予防の必要性を理解してもらい、継続して取り組めるよう支援すること。介護や権利擁護、地域見守りネットワークなどの情報提供を適宜行うこと。地域住民の日常生活の困りごとを早期に発見できるよう、地域住民と関係を構築すること。</p> <p>【内容】健康づくりや介護予防のための体操とレクリエーションを実施しているので、取組が継続できるよう出張して適宜必要な活動支援をしました。地域住民の日常生活の困りごとを早期に発見できるよう、出張を継続し、相談が受けられるような体制を作りました。</p> | 4月10日（火） 5月8日（火） 6月12日（火） 6月26日（火） 7月10日（火） 9月11日（火） 10月9日（火） 11月13日（火） 12月11日（火） 12月25日（火） 1月8日（火） 2月12日（火） 3月12日（火） 全13回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|---|----------------|
| コンフォール明 神台2号棟 自治会敬老会 出張 | <p>【目的】 住民同士が顔見知りになり、外出の機会や日頃から交流を持てるようなきっかけ作りを支援すること。</p> <p>【内容】 自主事業スリーA支援者養成講座の受講者の協力を得て、講座で学んだレクリエーションを取り入れた運営を支援しました。</p> | 9月22日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------|--|---|
| 川辺町住宅 みんなの体操 出張 | <p>【目的】住民の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場の継続の支援をする事。又、健康づくりや介護予防の意識を持ち、取り組みができるよう支援すること。</p> <p>【内容】参加者同士の交流を促し、介護予防や認知症の予防になる活動を支援し、活動の継続が出来るようにしました。</p> | 4月26日（木） 5月10日（木） 5月24日（木） 6月28日（木） 7月26日（木） 8月23日（木） 9月27日（木） 10月11日（木） 11月8日（木） 11月22日（木） 12月13日（木） 1月10日（木） 2月14日（木） 3月28日（木） 全14回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|---|--|
| ほっと倶楽部 出張 | <p>【目的】住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や通いの場の継続の支援をする事。又、健康づくりや介護予防の意識を持ち、取り組みができるよう支援すること。</p> <p>【内容】参加者同士の交流を促し、介護予防や認知症の予防になるプログラムを実施しました。</p> | 5月29日（火） 7月31日（火） 9月25日（火） 11月27日（火） 1月29日（火） 3月26日（火） 全6回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------|--|--|
| 地域活動支援 老人クラブ 明寿会 | <p>【目的】老人クラブ会員の介護予防や健康づくり、社会参加等がすすめられるよう定期的に支援すること。自身が地域活動へ積極的に参加するだけでなく、閉じこもりがちな方ともつながり、関わりが持てるような意識づくりをすること。</p> <p>【内容】4月に老人クラブ明寿会役員と打ち合わせをし、出張予定日と内容を決めました。体力測定、認知症予防講座、介護技術講座、薬の豆知識講座をそれぞれ実施した。ケアプラザの貸館登録団体、地域の訪問介護事業所や薬局に講師を依頼し実施しました。</p> | 5月16日（水） 11月21日（水） 2月20日（水） 3月20日（水） 全4回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|---|--|
| PCYクラブ 出張 | <p>【目的】パークシティー横濱でいつまでも住み続けるための勉強会のために実施すること。</p> <p>【内容】保土ヶ谷区在宅医療相談室と連携し、介護と医療の勉強会を実施しました。</p> <p>1回目 在宅医療で出来る事 2回目 介護保険について 3回目 介護予防と健康づくり 4回目 看取りについて</p> | 4月27日 (金) 6月29日 (金) 8月17日 (金) 10月21日 (日) 全4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|------------------------------|
| 星川地区 見守り連携 連絡会 | <p>【目的】星川地区で様々な地域活動をしている住民と見守りや支え合いの活動や仕組み作りについて、協議する場を設定し、継続や発展につなげていくこと。</p> <p>【内容】見守りや支え合いのネットワーク作りの大切さ、身近な居場所作りの推進が支え合いにつながる事、高齢者の生きがい作りや社会参加への取組推進の必要性について共有しました。又、住民主体でできる仕組み作りを進めていけるよう意見交換を実施しました。</p> | 7月8日 (日) 2月24日 (日) 全2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--|---|--|
| 【介護予防普及 強化事業委託】 介護予防教室 自分のからだ 向き合う講座 | <p>【目的】地域高齢者に対して、健康増進や介護予防の必要性を周知する。</p> <p>【内容】ロコモ度チェックとロコモティブシンドローム予防と体操（ハマトレ）・口腔ケア・栄養改善・フットケア・スリーAについて講師による講義を行いました。</p> | 10月24日 (水) 10月25日 (木) 10月30日 (火) 11月5日 (月) 11月9日 (金) 12月3日 (月) 12月10日 (月) 全7回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---|---|-----------------|
| 【介護予防普及 強化事業委託】 介護予防講演会 笑って楽しく 介護予防 | <p>【目的】笑いの効用と脳を活性化する生活の仕方、地域活動をする事が自分にとって効果のある介護予防になる事を啓発して、地域活動を始めるきっかけになる。</p> <p>【内容】いきいき生活するコツと脳を活性化するレクを体験を通して、認知症予防をする活動を学びました。地域活動をする事が介護予防になる事を講話していただき、8月の介護予防支援養成講座を案内しました。</p> | 6月23日 (土) 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--|---|---------------------------------------|
| 【介護予防普及強化事業委託】 介護予防支援者養成講座 (スリーA支援者養成講座) | 【目的】スリーA支援者養成を行い、地域活動に生かす。 【内容】スリーA支援者養成講座 明るく・頭を使って・あきらめないのスリーAについて学びました。スリーAの効果やレクの目的や方法・参加者への声掛けの仕方について実践しながら学びました。 | 8月6日(月) 8月20日(月) 9月3日(月) 全3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|--|--|
| 【介護予防普及強化事業委託】 体力測定会 | 【目的】介護予防体操を行っているグループに体力測定を行う事で、モチベーションの維持と向上を図る。 【内容】生活いきいき度チェックと握力、体組成、2ステップテストを測定して、結果をお渡し、自身の体力と体調の振り返りを行いました。 | 4月4日(水) 4月19日(木) 5月12日(土) 5月16日(水) 5月29日(火) 6月16日(土) 7月25日(水) 9月8日(土) 9月11日(火) 11月8日(木) 1月12日(土) 2月16日(土) 全12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|---|-----------------|
| 歌声ひろば | 【目的】体操や歌う事で参加者同士の交流を図り、心身機能の低下を防止する。 【内容】体操を実施後、アコーディオン奏者の伴奏で約20曲を歌いました。 | 毎月第3水曜日 全12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---|------------------------------|
| 歌声ひろば2 | 【目的】体操や歌う事で心身機能の低下を防止する。歌声ひろば新規の受け入れが出来なくなったため、歌声ひろば2にて新規の方を受けれて、実施する。 【内容】体操を実施後、ギター奏者の伴奏で約20曲を歌いました。 | 8月30日(木) 12月20日(木) 全2回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|---|---------------|
| ナイトヨガ | <p>【目的】子育てや仕事に忙しく余裕のない世代に向けて、肩の力を抜き一息つける機会を提供し、身体のメンテナンスを参加者同士で行う時間を設けることで、交流を深めコミュニケーションづくりに役立てる。ケアプラザに馴染みのない世代にケアプラザを身近に感じてもらい理解を深めてもらう。</p> <p>【内容】「和みのヨーガ」講師の元、心と体をリフレッシュさせるヨガを学びました。</p> | 5月11日他 全4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------------|--|-----------------|
| ケアマネジャー向け研修 「成年後見制度について」 | <p>【目的】成年後見制度利用が必要と考えられる利用者がいた時に、ケアマネジャーとして本人または家族からどのような情報収集が必要となるのか、また申し立てに向けてどのような支援の協力が必要となるのか理解を深められるようにする。</p> <p>【内容】成年後見制度について概要を説明。その後事例を通してケアマネジャーとして本人または家族からどのような情報収集が必要となるのか、グループワークを行い理解を深めてもらうことができました。</p> | 11月22日（水） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---|---|-----------------|
| 峰岡町1丁目町内会向け講座 「どこまでご存知ですか？介護保険や介護施設」 | <p>【目的】介護保険制度の利用の流れと在宅サービス、施設サービスについて理解を深めること。</p> <p>【内容】介護保険制度の利用の流れと在宅サービス、施設サービスについて、パワーポイント資料を用いて説明を行いました。</p> | 11月29日（木） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|-----------------|
| ケアマネジャー向け「高齢者虐待防止研修」 | <p>【内容】高齢者虐待の可能性のあるケースについて、早期に発見できるようアセスメントの視点を理解してもらうこと。虐待ケースの対応について、各機関の役割を確認し、連携して取り組めるようにすること。</p> <p>【目的】横浜市高齢者虐待防止指針の内容を踏まえ、高齢者虐待について説明をした。また、保土ヶ谷区役所の地区担当ケースワーカーにより保土ヶ谷区役所での相談件数や取り組みについて説明してもらい、通報後の区役所の取り組みや虐待防止の取り組みについて、ケアマネジャーに知ってもらうことができました。ケアマネジャーの視点で事例についてアセスメントしてもらい、不足している部分はどの機関に確認すべきか考えてもらう時間を設けることで、各機関との連携についても学ぶ機会となりました。</p> | 12月26日（水） 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|------------------------------|
| 区内病院認知症講座 | <p>【目的】 病院に診察に訪れる方やその家族を対象として認知症講座を開くことで、普段ケアプラザに来る機会のない層へ認知症に関する正しい知識をもって頂く機会とします。</p> <p>また、併せてケアプラザに関する周知活動も行うことで、区内全体でのケアプラザへの認知度向上も目指します。</p> <p>【内容】 育生会病院では、横山医院の先生方による講演を「認知症の予防と対策」「予防体操・脳活性化エクササイズ」の2部構成で実施した。また区・ケアプラザからは「認知症の総合窓口と地域での取り組みについて」の内容で認知症に対する取り組みの周知を行いました。</p> <p>横浜保土ケ谷中央病院では、横浜保土ケ谷中央病院の健康管理課佐藤師長が「生活習慣の見直し」という視点から認知症講座を実施。ケアプラザからは「介護保険・地域ケアプラザの役割」「介護者のつどい・オレンジカフェについて」の周知を行いました。</p> | 10月16日（火） 3月15日（金） 全2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|---|--|
| 認知症サポーター養成講座 | <p>【目的】 認知症サポーター養成講座を開催し、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域づくりを進めること。</p> <p>【内容】 ケアプラザ内外にて講座を実施。認知症の種類、症状、行動、認知症の人の気持ちと接し方、サポーターの役割等を伝え、認知症の理解を広げ普及啓発を行いました。キャラバンメイトが講座内で役割を担い、地域住民との連携の機会ともなりました。</p> | 8月19日（日） 10月25日（木） 3月19日（火） 全6回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------------|---|----------------|
| 地域活動支援 パークシティ横濱 春季懇談会について | <p>【目的】 介護予防の普及啓発をするためロコモについて説明し、ロコモ予防のためのハマトレ（体操）や認知症予防となるスリーAやスクエアステップを紹介し体験をする。</p> <p>【内容】 ハマトレ（体操）とスリーAとスクエアステップの説明と効果の紹介し、それぞれ30分ずつ体験をする内容で出張講座を行った。名前や好きな食べ物を話してもらったり、グループを3つに分けて助け合ったりして参加の方同士の交流が出来るようにしました。</p> | 4月28日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------------|--|----------------|
| 地域活動支援 パークシティ横濱 秋季懇談会について | <p>【目的】 薬の知識を学ぶ機会を設けたいと相談あり。また、横浜型地域包括ケアシステムについて話を聞きたいと意向があり、地域の薬局と共催して、薬の事を学ぶ機会及び地域包括ケアシステムの取組の説明を目的とする。</p> <p>【内容】 薬剤師より薬の飲み方や飲み合わせ、ジェネリック医薬品についての講義と質疑応答。また、保土ケ谷区版地域包括ケアシステムの説明や、生活支援コーディネーターの役割について説明をしました。</p> | 12月1日（土） 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|---|--|
| 地域活動支援 天王町シングル メイトへの出張 | <p>【目的】 ケアプラザの活動について周知をおこなったり、地域の情報を教えていただく機会とすること。地域で活動している方や参加されている方を知り、顔の見える関係が進むようにして相談等が受けやすい関係づくりに努めた。</p> <p>【内容】 参加されている方と顔の見える関係づくりをしながら、地域の情報を聞き、毎回ケアプラザの広報紙を配布したり、12月にはクリスマス会を行うとの事でレクを依頼され、スリーAのすき焼きゲームを実施しました。</p> | 5月11日（金） 9月14日（金） 12月14日（金） 全3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|---|----------------|
| 地域活動支援 宮田町ラクラク クラブへの出張 | <p>【目的】 健康増進や介護予防の必要性を伝えて、体操に取り組む機会を増やす事を支援する。ケアプラザの機能や開催講座を伝えて、関心を持ってもらうようにすること。</p> <p>【内容】 かるがも通信2月号を配布し、中央地区ウォーキング講座の案内をしました。また笑いの効用の話をして、脳トレと足の体操とセルフマッサージを体験してもらいました。</p> | 2月16日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|--|----------------|
| 地域活動支援 PCYふれあい昼食 会への出張 | <p>【目的】 住民の方や老人クラブの方が健康増進や介護予防、星川地域ケアプラザに関心を持つきっかけを作ること。</p> <p>【内容】 ふれあい昼食会開始直後の15分間を頂き、わがまち保土ヶ谷体操（区制90周年版と実技解説版）とハマトレ体験版をDVDを活用して実施し、かるがも通信4月号を配布した。また、マイクスタンドの貸し出しを行いました。</p> | 3月23日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------------|--|----------------|
| 介護予防普及強化業務委託 平成30年度スリーAフォローアップ講座 | <p>【目的】 地域でのサロンでスリーAが活用されているが、脳活性化ゲームの進行をする人やアシストする方が増えていくようにする。また、継続して活用してもらうように繰り返し出来る脳活性化ゲームを学び、活用で出来るようにする。参加者同士で情報交換が出来る機会とする。</p> <p>【内容】 スリーAや優しさのシャワーについて復習をし、人柄が分かるような自己紹介の方法を学び、基本の脳活性化ゲームを行った後にお手玉を使った得点を競うゲームを体験しました。体験後は参加者同士で地域でのスリーAの活用状況や本日の感想や悩んでいる事などを情報交換をしました。</p> | 2月13日（水） 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|--|--|
| 区内合同 ケアマネ連絡会 | <p>【目的】区内及び隣接区の居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対して、研修会や情報交換会など資質向上を目的とした内容で開催をしました。</p> <p>【内容】「ケアマネジャーのための生活保護制度・生活困窮者自立支援制度」「見て、触れる医療機器」「心と病気のかかわりポイント～Part2～」「認知症研修～家族への対応・若年性認知症～」「ケアマネジャーと後見受託専門職との関係づくり～後見受託専門職を知ろう～」「区内合同多職種連携会議全体会～ポリファーマシーについて～」「居宅介護支援経過の記入・ケアプランの記入のポイント」「横浜市伝達研修～介護予防支援・介護予防ケアマネジメント研修～」「口腔疾患を学ぶ～在宅介護を口腔の視点から考える～」</p> | 4月25日(水) 5月16日(水) 6月20日(水) 9月19日(水) 10月24日(水) 11月22日(木) 12月12日(水) 2月20日(水) 3月14日(木) 全9回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|--|
| 区内合同 主任ケアマネ向け連絡会 | <p>【目的】厚生労働省より主任介護支援専門員としての役割を果たすには、多職種との連携や介護支援専門員に対する助言・指導や地域での活動等の実務を通じて、主任介護支援専門員として必要な知識・技術等を高めていくことが必要不可欠であり、地域包括ケアシステムの構築や地域包括ケアの推進など、主任介護支援専門員に求められる役割がこれまで以上に大きくなることを見込まれる」と通知されております。</p> <p>区内の居宅介護支援事業所における主任ケアマネジャーを対象に、地域包括ケアシステムの理解を深める事を目的とした勉強会を年3回開催しました。</p> <p>【内容】「横浜市伝達研修横浜型地域包括ケアシステム」「社会資源を考える」「認知症カフェを学ぶ」</p> | 5月25日(金) 10月19日(金) 1月16日(水) 全3回 |

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|--|
| 区内合同 新任ケアマネ向け連絡会 | <p>【目的就労予定】ケアマネジャー、及び就労1年未満のケアマネジャーを対象として、必要な知識や資質向上が図れるように開催しました。</p> <p>【内容】1日目「一般行政サービスなど、インフォーマルサービスに関する把握」2日目「様々な施設見学」3日目「反町福祉機器センター見学と講義」4日目「個別ケースワーク」</p> | 9月29日(金) 10月16日(火) 12月19日(水) 12月25日(火) 全4回 |
| ケアマネ連絡会 | <p>【目的】エリア内、及び介護予防支援の委託先居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対して、研修会や情報交換会など資質向上を目的とした内容で開催をしました。</p> <p>【内容】「地域を知ろう～地域包括ケアシステム構築へ向けて～」「ケアマネジャーと民生委員懇談会～高齢者虐待防止研修～」</p> | 8月24日(金) 11月14日(水) 全2回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|--|---------|
| 生活支援コーディネーター連絡会 | <p>【目的】 生活支援体制整備について広く周知すること。</p> <p>【内容】 区生活支援コーディネーター連絡会にて事業説明のためのチラシを作成しました。チラシはケアプラザ内に配架したり、地域出張の際に適宜活用しました。</p> | 通年 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|-------------------------------|
| あなたのボランティアデビューを応援します | <p>【目的】 シニア層の方々や広く地域住民が生きがいや役割を持って活躍できる出番を増やすこと。</p> <p>【内容】 地域で活躍している方々を紹介し、活動を始めるきっかけや内容について学ぶ機会を作った。又、ケアプラザや福祉施設の活動を紹介し、シニアボランティアポイント制度を学び、登録を行いました。</p> | 10月15日(月) 10月29日(月) 全2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|--|----------------|
| ケアマネジャー研修「地域を知ろう」 | <p>【目的】 地域包括ケアシステム推進のため、ネットワーク作りをすること。</p> <p>【内容】 ケアマネジャーが地域の名称や組織を知り、様々な住民主体の活動について学ぶ機会を作りました。</p> | 6月20日(水) 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---|---|-----------------|
| 宮田町町内会へのお出張 もしもの時のために「認知症を疑ったら、どうしたらいい？」講座 | <p>【目的】 誰もがなり得る「認知症」という病気の理解を深めること。認知症を正しく理解し接し方や対応の仕方を学ぶことで、温かく見守り、助け合いの力を培うこと。</p> <p>【内容】 昨年度の講座開催後のアンケートより、今年度実施しました。ネーブルの会のメンバーに協力してもらい、認知症の症状や認知症の方への正しい接し方、相談窓口についてDVDやパワーポイントの資料を活用しながら説明をしました。認知症予防の体操や脳トレを取り入れ、参加者同士で交流しながら講座を行うことができました。</p> | 11月15日(木) 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------|--|---|
| 夏だ！プールへ行こう！ | <p>【目的】10ヶ月から3歳以下の未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施。地域の身近な場所で日常的な交流の場を作り、緑のカーテンを作り、地域の親子にのびのびとプールを楽しんでもらう。</p> <p>【内容】2階多目的ホール外でビニールプールを数か所設置し、プールを開催しました。</p> | 7月20日 8月1、17、22日 10：00～11：30 全4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|--|----------------|
| 中央地区ウォーキング教室 | <p>【目的】中央地区第3期地域福祉保健計画（ほっとなまちづくり）におけるウォーキング計画に連携して取り組みます。自らの健康作りに意欲的に取り組み、介護予防につなげ、新しい交流の機会を提供します。</p> <p>【内容】初めに準備体操を行い、ウォーキング姿勢の実践を行ったあと、保土ヶ谷区公園（梅林）に向けてウォーキングを実施しました。</p> | 2月20日（水） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|--|----------------|
| 着付けを習ってゆかたデビュー！ | <p>【目的】浴衣の着付けを学び、踊りを体験することで、地域の盆踊りに積極的に参加するきっかけを作り、地域行事を盛り上げ、若い親子の地域参加・世代間交流につなげます。貸室団体の特技を生かしたボランティア活動を促進します。</p> <p>【内容】ゆかたの着付け、帯の結び方を順に指導。その後、炭坑節と区の歌音頭の指導があり、輪になって踊りました。</p> | 7月28日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------|--|-----------------|
| パパと一緒にクッキング | <p>【目的】普段は仕事で不在がちな父親と子どもが、共同作業を通して親子のふれあいを深める機会を提供します。母親に家事や育児から解放される時間を提供します。</p> <p>【内容】ホットケーキミックスと焼売を使用し、具材をまぜ、粉を発酵させ本格的な肉まんを作りました。</p> | 3月21日（祝木） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|--|------------------------------------|
| 調理室清掃・ボランティア大作戦!! | <p>【目的】ケアプラザは地域の共有財産であるということの意識づけのきっかけにします。貸室利用団体の協力を募って掃除することで、施設利用の仕方や関わりを意識します。</p> <p>【内容】油污れの激しいレンジ周りとコンロを中心に調理室全体を掃除しました。団体の交流の機会となり、お互い気を付けて利用しようという良い機会となりました。</p> | 9月2日（日） 3月2日（土） 午前・午後 全3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|---|----------------------------|
| ほっとフレンズ2018夏 ボランティア研修・説明会・夏祭り | <p>【目的】普段は、学校と家庭の往復になりがち障がい児に、新たな出会いの場、生活経験を拡大できる場、充実したひと時を過ごせる活動の場を提供します。</p> <p>【内容】区内障がい児者関係機関と連携し、ほっとフレンズ実行委員会で余暇プログラムを企画。参加者は学生や地域のボランティアとペアになり、夏休みの一日を楽しみました。</p> | 7月29日（日） 8月5日（日） 全2回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------|---|-----------------|
| 区民まつりへの事業参加 | <p>【目的】区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図ります。</p> <p>【内容】福祉保健センター1区分を使用しケアプラザの周知を行いました。また来場者が地域交流に興味を持つきっかけになるよう工夫しました。その他、ケアプラザ自主事業をポスターにまとめ、チラシを配布することで自主事業の周知も実施しました。</p> | 10月20日（土） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------|---|-----------------|
| ほっしいーのわいわいフェスティバル2018 | <p>【目的】地域ケアプラザの機能を深く地域に浸透できる機会とし、活動団体や福祉作業所などと出会い、地域活力が一層力強く地域を支える力となることをめざします。</p> <p>【内容】地域の施設や貸室団体、また事業に協力していただいている個人の方など、幅広く連携しながら模擬店やコンサートを実施しました。</p> | 11月18日（日） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------|--|-----------------|
| 親子deクリスマス!! | <p>【目的】3歳以下の未就学児とその保護者を対象とした子育て支援の一環として実施します。地域の定年後の男性の方や布おもちゃ製作グループと一体となったイベントを開催することで福祉活動の理解を図ります。</p> <p>【内容】親子で楽しむクリスマス会。地域のボランティアによる腹話術とバルーンアートと工作としてスクラップブックングを実施しました。男性ボランティアによるサンタが登場して、ボランティアグループちくちくさん手作りの布おもちゃを渡しました。</p> | 12月21日（金） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|---|---|
| 出張サンタ～サンタが街にやってくる?! | <p>【目的】地域ケアプラザに登録する男性ボランティアを中心にサンタクロースとなり、施設外ボランティアを実施します。</p> <p>【内容】地域のクリスマス会にサンタが出張し、プレゼントを配ったり写真を撮ったり、プログラムを盛り上げていきます。サンタ役の男性ボランティアは、どこへ行っても喜んでもらえるので、担い手のモチベーションにもつながっていました。</p> | 12月5日（水） 12月13日（木） 12月17日（月） 12月19日（水） 12月22日（土） 全5回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|---|----------------|
| 帷子小学校 かるがも見学会 | <p>【目的】小学生を対象とした福祉教育・ボランティア体験学習事業及び異世代間交流の一環として実施します。</p> <p>【内容】かるがもという施設の特性の説明をし、デイサービス、貸室、社会福祉協議会の施設を見学しました。デイサービスではレクリエーションに参加でき、日頃ふれあうことの少ない高齢者と交流の機会を提供できました。</p> | 12月6日（木） 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|----------------|
| 貸室説明会&交流会 | <p>【目的】日頃からケアプラザの貸室を利用している方に、ケアプラザの貸室利用目的の再確認、福祉保健活動の理解を深めるきっかけとします。交流会をきっかけに、団体の活動のヒントを得たり、悩みの軽減、発展につなげます。</p> <p>【内容】ケアプラザの貸館の意義を説明し、福祉保健活動の意味と利用に当たっての注意事項について説明しました。団体の困っていることや活動してよかった点をまとめ、ボランティア活動の事例紹介や発表を行いました。</p> | 2月21日（木） 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|-----------------------------|
| ボランティア感謝会&交流会 | <p>【目的】星川地域ケアプラザで活動している多くのボランティアに感謝の意を表するとともに、他のボランティアと交流することで、情報交換や出会いの場を提供し、活動に広がりを持ったり、悩みの共有や問題解決の助けとします。</p> <p>【内容】参加者の活動紹介として、感謝状に載せた写真をスライドに映し、自己紹介やボランティアの感想を述べていただきました。3ボランティアグループの方に演芸を披露していただき、参加者とともに楽しんでいただきました。</p> | 3月28日（木） 午前・午後 全2回 |
| ほっとフレンズ春2019 | <p>【目的】普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、新たな出会いの場、生活経験を拡大できる場、充実したひと時を過ごせる活動の場を提供します。</p> <p>【内容】区内障がい児関係機関と連携し、余暇プログラムとして手打ちうどん作りと和太鼓体験を実施しました。</p> | 3月16日（日） 3月24日（日） 全2回 |
| クリスマス飾りドアスワッグ作りましょう | <p>【目的】貸室団体の活動の支援。園芸を使った多世代交流によって、子育て支援につなげます。</p> <p>【内容】ヨーロッパに伝わるクリスマスのドア飾り、ドアスワッグの製作を行いました。最後に香りのよいハーブティーを飲みながら作品鑑賞をしました。</p> | 12月8日（土） 1回 |
| ちゅーりっぷファミリーコンサート | <p>【目的】家族で楽しめる内容を企画し、子育て支援にとどまらず、家族支援へつなげていきます。</p> <p>イベントを通して広くケアプラザの存在や役割を知ってもらい、新しいお客様を呼び込みます</p> <p>【内容】西公会堂を会場に、法人の市内20ケアプラザ共催でファミリー向けのイベントを実施しました。</p> | 9月29日（土） 1回 |
| サロンほしかわクリスマス交流会 | <p>【目的】サロンほしかわの参加者が製作物の発表をし合うことで、1年間の活動をふりかえり、共有します。参加者が主体的に関わり、互いの交流を深める機会を提供します。</p> <p>【内容】会場に展示された作品とクリスマスの飾りで、華やかな会場の中、交流会を実施しました。1年間の活動をみんなでふりかえり、年末の一日を楽しく過ごす機会となりました。</p> | 12月18日（火） 1回 |
| 幼稚園ママに幼稚園のことを聞いちゃおう！ | <p>【目的】幼稚園入園を考えている保護者の入園に対する不安の軽減を図ります。</p> <p>【内容】気になる園選びについて、情報誌やインターネットとは違う身近な先輩から生の声を聞くことができ、園探しに役立った様子でした。子育てサポートの方の見守りがあり、助言者も参加者も安心して参加することができました。</p> | 6月29日（木） 1回 |
| 鬼の出張 | <p>【目的】地域ケアプラザに登録する男性ボランティアが鬼に扮し、節分のイベントに協力してもらうことで、ケアプラザの機能理解や男性の社会参加の場を提供します。</p> <p>【内容】男性ボランティアが親と子のフリースペースへ出張し、節分イベントに協力してもらいました。</p> | 2月1日（金） 1回 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|---|---|
| ほどがやケアマ ネット | <p>【目的】 ケアマネジャー自主勉強会に対する地域包括支援センターの役割において、運営や研修に対する後方支援を行います。</p> <p>【内容】 年4回の研修を実施。役員会や研修前の打ち合わせなど会合あり。区内地域包括支援センター主任ケアマネジャーにて、輪番制で役員会や研修会へ参加しました。</p> | 5月29日（火） 7月23日（月） 12月12日（水） 3月14日（木） |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|---|
| 地域ケア会議 | <p>【目的】 地域包括ケアシステム構築に向けて、地域ケア会議を随時開催します。</p> <p>【内容】 一人暮らし。認知症。民生委員や自治会役員など地域関係者の関わりがあり、ケアマネジャーやサービス事業所など、関係機関職員による情報共有や課題解決へ向けた話し合いを実施しました。</p> | 7月26日（木） 9月21日（金） 12月12日（火） 1月30日（水） 2月14日（木） |